平 成 23 年 度

佐 賀 大 学
学 生 募 集 要 項

― 一 般 入 試 ―

出願期間		文化教育学部 経 済 学 部 医　学　部 理 工 学 部 農　学　部	平成23年１月24日(月)～２月２日(水)
試験日	前期日程	文化教育学部　経済学部 理工学部　農学部	平成23年２月25日(金)
		医学部	平成23年２月25日(金)～２月26日(土)
	後期日程	文化教育学部　経済学部 理工学部　農学部	平成23年３月12日(土)
		医学部	平成23年３月12日(土)～３月13日(日)

佐　賀　大　学

☎ 0952-28-8178

佐賀大学ホームページ　http://www. saga-u. ac. jp/
入試関係ホームページ　http://www. sao. saga-u. ac. jp/
入試関係メールアドレス　nyushi@mail.admin.saga-u.ac.jp

目　　次

Ⅰ　佐賀大学憲章……1
Ⅱ　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）……2
Ⅲ　募　集　要　項
1　学部，学科・課程等及び募集人員等……18
2　出　願　資　格……19
3　出　願　期　間……19
4　出願に必要な書類等……19
5　出　願　方　法……21
6　入　試　方　法……21
7　医学部医学科一般入試「長崎県奨学金」について……37
8　試験日程・試験科目及び時間……38
9　事前相談を要するみなさんへ……41
10　試験場及び集合時刻等……42
11　合格者の発表……43
12　入　学　手　続……43
13　欠員の補充方法……44
14　入学許可の取消し……44
15　注　意　事　項……44
16　受験者心得……45
17　平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験教科・科目の確認について……46
18　入学志願票等の記入上の注意及び記入例（前期日程用）……48
19　入学志願票等の記入上の注意及び記入例（後期日程用）……50
20　請求により本人に開示される個人情報……52
21　過去３か年の志願者等状況……53
22　入試情報の提供……56
Ⅳ　佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内……57
Ⅴ　添　付　書　類（各日程の封筒に同封）
・検定料振込依頼書……（様式前１－１，様式後１－１）
・検定料振込証明台紙……（様式前１－２，様式後１－２）
・入学志願票……（様式前２，様式後２）
・写真票……（様式前３，様式後３）
・受験票……（様式前４，様式後４）
・履歴書（医学部志願者用）……（様式前５，様式後５）
・住所届……（様式前６，様式後６）
・入学志願票等在中封筒
・受験票等在中封筒
・写真用シール

この募集要項のほか，本学では**「私費外国人留学生入試」**用の募集要項を別冊で作成しております。

この要項が必要な場合は，封筒の表面に**「私費外国人留学生入試募集要項請求」**と朱書し，返信用封筒（角形２号封筒にあて先を明記し，270円切手を貼り付けたもの。）を同封の上，佐賀大学学務部入試課へ請求してください。

試験実施日程等（一般入試）

本学の一般入試は，全学部の学科・課程で入学定員を分割し，**〔前期日程〕**及び**〔後期日程〕**の両試験日程でそれぞれ入学者を募集し，試験を実施します。

なお，学力検査は，平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験と本学が実施する個別学力検査等の組合わせにより実施します。

〔前期日程〕と**〔後期日程〕**で入試方法等が異なるので，本募集要項を熟読の上，間違いのないように出願手続きを行ってください。

前期日程	出願期間		平成23年１月24日㈪～２月２日㈬
	試験日	文化教育学部，経済学部，理工学部，農学部	平成23年２月25日㈮
		医学部	平成23年２月25日㈮～２月26日㈯
	合格者発表日		平成23年３月６日㈰　14時
	入学手続期間		平成23年３月11日㈮～３月15日㈫
後期日程	出願期間		平成23年１月24日㈪～２月２日㈬
	試験日	文化教育学部，経済学部，理工学部，農学部	平成23年３月12日㈯
		医学部	平成23年３月12日㈯～３月13日㈰
	合格者発表日		平成23年３月21日㈪　14時
	入学手続期間		平成23年３月24日㈭～３月27日㈰

Ⅰ　佐賀大学憲章

平成18年３月15日　制定

佐賀大学は，これまでに培った文，教，経，理，医，工，農等の諸分野にわたる教育研究を礎にし，豊かな自然溢れる風土や諸国との交流を通して育んできた独自の文化や伝統を背景に，地域と共に未来に向けて発展し続ける大学を目指して，ここに佐賀大学憲章を宣言します。

魅力ある大学
目的をもって活き活きと学び行動する学生中心の大学づくりを進めます

創造と継承
自然と共生するための人類の「知」の創造と継承に努めます

教育先導大学
高等教育の未来を展望し，社会の発展に尽くします

研究の推進
学術研究の水準を向上させ，佐賀地域独自の研究を世界に発信します

社会貢献
教育と研究の両面から，地域や社会の諸問題の解決に取り組みます

国際貢献
アジアの知的拠点を目指し，国際社会に貢献します

検証と改善
不断の検証と改善に努め，佐賀の大学としての責務を果たします

Ⅱ　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

佐賀大学の求める入学者

佐賀大学は，学生と緊密にコミュニケーションできる総合大学として，人格形成，専門知識・技術の修得，そして基礎から実用開発にいたるまで，能力を最大限に伸ばすことを目標に人材育成と研究活動を展開します。

佐賀大学の教育目標は，高度情報化社会で活躍できる情報基礎と専門知識を修得させること，地域文化を理解し地域に根ざした活動を行うための素養を持たせること，国際化時代にふさわしい異文化理解とコミュニケーション能力を修得させることです。

佐賀大学は，チャレンジ精神を持ち，問題を自発的に探求・解明し，社会に貢献できることを人生目標とする学生を求めています。

●文化教育学部

〈基本理念〉

本学部は，国際化・情報化・高齢化の進む今日の社会状況の中で，新しい社会と文化の創造という課題と，それを担う人材の育成，教育という問題を総合的に取り上げ，現代における人間，社会，自然の全体的理解に基づく「総合知」を目指しています。

○学校教育課程

〈教育の目的・目標・方針〉

【目的】

小学校教諭一種免許状の取得を卒業要件とする当課程においては，複雑で深刻な現在の教育問題の社会的・歴史的背景や原因，さらにその心理学的要因を理解し，それに対応できる教員の養成を目指します。

【目標】

１．学校で起こる教育上の問題を的確に把握し，それに対応できる教員を養成します。
２．児童・生徒にとって楽しい授業を実現できる授業実践能力をもった教員を養成します。
３．理科や数学に対する児童・生徒の興味関心を高める能力をもった教員を養成します。
４．音楽を通じて，児童・生徒に豊かな情操を育てる能力をもった教員を養成します。

【方針】

学校教育課程には７つの選修（教育学，教育心理学，障害児教育，教科教育，理科，数学，音楽）があり，学生はいずれかの選修に所属します。小学校各教科の教育内容や指導法，教育実習などの科目を一通り学習して小学校教員に必要とされる基礎的な知識や技能を身につけるとともに，所属する選修の専門を深めることにより高度な知識と能力を修得します。

〈求める学生像〉

小学校の全教科に関する学習と，教育学，教育心理学，障害児教育，教科教育，理科，数学，音楽のいずれかの専門分野に興味と意欲を持ち，幅広い基礎的学力や技能を備え，学校教育の諸問題や各教科の教育について熱意を持って学ぶことにより，小学校の教員，さらには中学校・高

等学校などの教員を目指す学生を求めます。

なお，卒業には小学校教員一種免許状取得の要件を完全に満たさなければならないので承知しておくこと。

〈入学者選抜の基本方針〉

・一般入試

【入学要件】

出願資格を満たし，募集区分毎に定めた大学入試センター試験を受験したうえで，前期日程・後期日程の個別学力検査を出願・受験して合格した者。

【選抜方式】

<table>
<tr><td>教育学選修
教育心理学選修</td><td rowspan="3">大学入試センター試験と，前期日程では個別学力検査を，後期日程では小論文を課します。</td></tr>
<tr><td>障害児教育選修</td></tr>
<tr><td>教科教育選修</td></tr>
<tr><td>数学選修</td><td rowspan="2">大学入試センター試験と，前期日程では個別学力検査を，後期日程では口頭試問を含む面接を行います。</td></tr>
<tr><td>理科選修</td></tr>
<tr><td>音楽選修</td><td>大学入試センター試験と，後期日程で実技検査を課します。</td></tr>
</table>

【選抜基準】

募集区分毎に定めた配点で総合的に評価します。

〈高等学校で習得すべき内容・水準〉

・一般入試（センター試験／個別学力試験／小論文，面接，実技）

高等学校で履修するすべての教科・科目について，教科書レベルの基礎的な知識・技能を有していること。前期日程受験者については，ことに国語（国表Ⅰ・国総），数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B），英語（英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング・ライティング）のいずれかについて幅広く基礎的な知識を有していること。後期日程受験者については，幅広い視野と柔軟な思考力を合わせ持ち，自分の考えを日本語で他者からも分かり易く文章表現ができるか，または，相手の意見を理解し自分の考えを相手に正しく伝えられるか，または，音楽について基礎的な技能を有していること。

○国際文化課程

〈教育の目的・目標・方針〉

【目的】

1．国際的な広い視野に立って諸々の文化の価値を理解することのできる深い学識と豊かな人間性を養い，地域や国際社会の様々な分野で活躍できる人材を育てます。

2．多様で異質な文化を深く理解させることで，自己を見つめ，人間とは何かを考え，生きる力，つまり「人間力」を養成します。

【目標】

1．国際社会に深い理解を有する能力を養成するための科目を設定し，国際人としての資質を形成します。

2．英語とともに，ドイツ語，フランス語，中国語，朝鮮語を履修させ，高い外国語運用能力を養成します。
3．指導的立場に必要なコミュニケーション能力，深い洞察と分析に基づいた企画力・実践力を養成します。
4．ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）に深い理解を有する人材を育成します。

【方針】

1．他者とコミュニケートする力，すなわち言語運用能力を重視し，教養教育と専門教育の外国語を合わせて，２カ国語以上を徹底的に指導します。
2．２年次からは，「日本・アジア文化選修」と「欧米文化選修」にコース分けし，それぞれの地域の歴史，哲学，法学，政治・経済などを広い視野から理解できるように指導します。
3．３・４年次には，少人数ゼミによるきめ細かな卒論指導を通して実力をつけます。

〈求める学生像〉

1．広く国際的な視野からものごとを考え，学び，それを将来自分や社会のために活かそうという意欲や希望を持つ学生を求めます。
2．広くアジアや欧米の言語，文学，文化，歴史，哲学，法学，政治，経済などを学びたい，海外の大学に留学したい，公務員，旅客業，情報通信業，金融保険業など国際的な視野を必要とする業種に就職したい，中学校，高等学校の国語科，社会科，英語科の教員になりたい人を求めます。

〈入学者選抜の基本方針〉

・一般入試

【入学要件】

出願資格を満たし，大学入試センター試験を受験したうえで，前期日程・後期日程の個別学力検査を出願・受験して合格した者。

【選抜方式】

大学入試センター試験と，前期日程では個別学力検査を，後期日程では小論文を課します。

【選抜基準】

国際文化課程が定めた配点で総合的に評価します。

〈高等学校で習得すべき内容・水準〉

・一般入試（センター試験／個別学力試験／小論文）

高等学校で履修したすべての教科・科目について，教科書レベルの基礎的な知識を有していること。前期日程受験者は，ことに国語（国表Ⅰ・国総）および英語（英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング・ライティング）について基礎的な学力と応用力のある幅広い知識を有していること。後期日程受験者は，幅広い視野と柔軟な思考力を合わせ持ち，自分の考えを明確な日本語で表現できる文章力を有していること。

○人間環境課程

〈教育の目的・目標・方針〉

【目的】

世界のグローバル化の中で，現代社会は人間の根源的な課題への対応に迫られ，自然科学，社

会科学，人間科学の分野から総合的に環境・社会・人に関する理論と方法論の探求が必要とされています。人間環境課程には，生活・環境・技術と健康福祉・スポーツの２選修が設けられています。本課程では，地域や文化の視点から生活や環境を考え，地域に新しい生活環境を創造すること，空気・水などグローバルな自然環境に関して基礎的な知識を身につけ，社会で起こる諸問題の科学的解明とその解決策を構築すること，人間の健康福祉・スポーツについて専門的な知識や技能を身につけ，人がいきいきと暮らす社会づくりを追求することを目的とします。

【目標】

変化の激しい21世紀社会では，人間と環境に対処しうる幅広い視野を持った実践力の高い人材が求められています。本課程では，自然環境，社会環境，地域社会及び家庭環境，並びに健康福祉・スポーツの側面から人間生活を考え，より豊かで，快適な生活を営むための情報処理能力を身につけ，フィールドワークを通して企画立案の出来る人材や健康づくり，社会福祉政策への提言，地域社会におけるスポーツ振興に貢献できる人材を育成します。

【方針】

２選修には，それぞれ２分野が設けられています。１年次では，環境学，社会学，運動学，住居学，健康科学，地域学等の基礎的な科目を履修し，それぞれの分野の専門基礎に関する知識・技能を涵養します。２年次からは，希望する専攻分野で高度な知識・技能や実践力，問題解決能力を深め，４年次においては，環境と社会と人を意識した多様なテーマによる卒業研究を行い，卒業論文にまとめて成果を発表します。

〈求める学生像〉

現代社会の具体的な諸問題に取り組むことのできる教養と基礎学力を有し，自然環境，地域社会，人間の文化，健康と福祉，またはスポーツに強い関心をもって，これらの分野に関する高度な知識と先見性，実践力を身につけていく意欲ある学生を求めます。

《生活・環境・技術選修》

〈入学者選抜の基本方針〉

・一般入試

【入学要件】

出願資格を満たし，大学入試センター試験を受験したうえで，前期日程・後期日程の個別学力検査を出願・受験して合格した者。

【選抜方式】

大学入試センター試験と，前期日程では個別学力検査を，後期日程では小論文を課します。

【選抜基準】

人間環境課程が定めた配点で総合的に評価します。

〈高等学校で習得すべき内容・水準〉

・一般入試（センター試験／個別学力試験／小論文）

高等学校で履修したすべての教科・科目について，教科書レベルの基礎的な知識を有していること。前期日程受験者については，ことに国語（国表Ⅰ・国総），数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ａ・数Ｂ），英語（英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング・ライティング）のいずれかについて幅広く基礎的な知識を有していること。また，後期日程受験者については，幅広い視野と柔軟な思考力を合わせ持ち，多角的な視点から地域・生活や環境・技術について考えることができ，かつ自分の考えを分

かり易く文章表現できること。

《健康福祉スポーツ選修》

〈入学者選抜の基本方針〉

・一般入試

【入学要件】

出願要件を満たし，大学入試センター試験を受験したうえで，前期日程・後期日程の個別学力検査を出願・受験して合格した者。

【選抜方式】

大学入試センター試験と，前期日程では個別学力検査を，後期日程では小論文を課します。

【選抜基準】

人間環境課程が定めた配点で総合的に評価します。

〈高等学校で習得すべき内容・水準〉

・一般入試（センター試験／個別学力試験／小論文）

高等学校で履修したすべての教科・科目について，教科書レベルの基礎的な知識を有していること。前期日程受験者については，ことに国語（国表Ⅰ・国総），数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B），英語（英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング・ライティング）のいずれかについて幅広く基礎的な知識を有していること。後期日程受験者については，幅広い視野と柔軟な思考力を合わせ持ち，自分の考えを日本語で他者からも分かり易く文章表現ができること。

○美術・工芸課程

〈教育の目的・目標・方針〉

【目的】

真に豊かな暮らしや文化を育み，言葉や習慣の違いを越えた豊かな心とコミュニケーションを生む美術・工芸を究めるために，日々知性・感性・技術を磨き，社会に貢献する創造者となるべく，人間を豊かに伸ばします。

【目標】

近代美術・工芸を育んだ地の利と，美術・工芸教育の伝統と優れた実績を足がかりとして，理論と実践の両面から幅広く積極的な活動に裏付けられた自信と説得力を身につけ，優秀な教育者や専門家，企業人などの人材を育成します。

【方針】

総合大学の幅広い知や人の刺激を受けながら専門を深めます。１年次では日本画，西洋画，彫刻，デザイン，窯芸，木工工芸，染織工芸，金工工芸，美術理論・美術史及び美術教育の基礎的な内容について一通り履修し，作品制作や理論研究に向けた柔軟な思考力と技能を養います。２年次からは，希望する専攻分野で知識・技術・経験を深め，関連する科目も履修します。４年次には卒業研究が課され，年度末に「卒業制作展」で発表します。

〈求める学生像〉

日本画，西洋画，彫刻，デザイン，窯芸，木工工芸，染織工芸，金工工芸，美術理論・美術史及び美術教育の各分野に興味と意欲を持ち，基礎的学力や技能を備え，制作に意欲的に取り組み，表現や理論的な思考などの能力を自ら育てようとする熱意を持って学ぶことにより，優れた教育

者や専門家，企業人などを目指す学生を求めます。

〈入学者選抜の基本方針〉

・一般入試

【入学要件】

出願資格を満たし，大学入試センター試験を受験したうえで，前期日程・後期日程の個別学力検査を出願・受験して合格した者。

【選抜方式】

大学入試センター試験と，前期日程・後期日程において実技検査個別学力検査を課します。

【選抜基準】

美術・工芸課程が定めた配点で総合的に評価します。

〈高等学校で習得すべき内容・水準〉

・一般入試（センター試験／実技）

高等学校で履修したすべての教科・科目について，教科書レベルの基礎的な知識を有していること。さらに，美術について基礎的な技量を有していること。

●経　済　学　部

〈基本理念〉

現代の経済社会は複雑さをまし，多様に変化しています。このような状況に対応するためには，思考の軸となる専門分野の知識に加え，多分野の知識の習得や情報分析力・コミュニケーション能力の向上が欠かせません。本学部では，それらの多分野の知識の習得と能力育成を実現する教育体系を整備することによって，現代経済社会で生じるさまざまな問題の原因の所在を把握し，対策を提案できる人材の育成を目的としています。

〈教育目的〉

経済学・経営学・法学を柱として社会科学の知識と論理を身に付け，現代経済社会の構造と変化を総合的に理解したうえで，個人・企業・地域・国家が直面する問題を分析し解決できる人材を育成することを教育目的にしています。

〈教育方針〉

上記のような教育目的を達成するために，以下のような方針をとっています。

1．社会の変化に対応し，生涯にわたって学び続ける基盤となる高い水準での読む力・聞く力・話す力・計算する力を育てます。

2．１年次から４年次まで専門科目と並行して自然科学・人文科学などの教養科目を学び広い視野をえる教育を行います。

3．経済学・経営学・法学を総合的に教育し，多面的に社会事象を把握する能力を育てます。

4．１年次より少人数のゼミナール形式の授業を実施し，専門知識を深めながら，批判的思考力やコミュニケーション能力を育てます。

〈求める学生像〉

経済学部では以下のような考えや目的をもった学生を求めます。

1．経済社会における課題を発見し解決する能力を経済学部で向上させ，企業や自治体などでの活動を通じて社会に貢献したいと考える人。

2．高度な専門知識を身に付け，経済・経営・法律の分野で専門職業人となることを目指す人。
3．社会の変化に対応するために生涯にわたって学習を続けることの必要性を認識し，その基盤となる幅広い知識と学習能力を大学で得たいと考えている人。

〈入学者選抜の基本方針〉

・一般入試

前期日程と後期日程のいずれにおいても大学入試センター試験を課しています。このことによって，高等学校での学習の達成度をみるとともに，大学での学習に必要な基礎学力をもっているかを判断します。また個別学力検査は，前期日程では英語，後期日程では小論文の試験をおこない，経済学部において専門知識を得るための語学力や読み書きの能力を持っているかをみます。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

経済システム課程と経営・法律課程に共通して以下のことを期待します。

（関心・意欲）

社会で生起している問題に関心をもち，自分の興味の所在や考え方をまとめようとする姿勢をもつことが大切です。

（知識・理解）

1．社会で生起している問題を理解するためには幅広い分野の基礎知識が必要です。したがって高等学校の主要教科科目の教科書レベルの知識を習得していることが大切です。
2．大学での勉学を有意義なものとするには，事実や意見などの情報を読み解き，考えをまとめる国語と英語の学力を身につけておくことが大切です。
3．専門高等学校から進学する方には，普通科目の勉学だけでなく商業科目の基本的な知識と技能を確実に習得し，大学の勉学においてそれらを活かす姿勢が大切です。

●医　　学　　部

〈基本理念〉

医学部に課せられた教育・研究・診療の三つの使命を一体として推進することによって，社会の要請に応えうる良い医療人を育成し，もって医学・看護学の発展並びに地域包括医療の向上に寄与します。

○医学科

〈教育目的〉

医学，医療の実践において，強い生命倫理観と広い社会的視野により問題を総合的にとらえ，その解決を科学的・創造的に行う医師・研究者を育成します。

〈教育目標〉

教育成果として，次のことを達成目標とします。

1．高い倫理観と豊かな人間性を育み，他者と共感して良い人間関係を作ることができる。
2．医学の知識・技術を修得するとともに，自己学習の習慣を身につける。
3．つねに科学的論理的に思考し，問題の本質に迫った解決に努める。
4．国内外に対し幅広い視野を持ち，地域社会における医療の意義を理解し，かつ実践する。

〈教育方針〉

目標達成に向けて，次の方針の下に教育を実施します。

1．実践的学習を重視し，低学年での体験実習から高学年の臨床実習などを通して，医療人としての人間性を育てる。

2．“自己学習・自己評価”をモットーとし，基本的事項の徹底習得に向けた教育を行う。

3．問題解決型学習（PBL）方式や研究室選択コースなどを通して，科学的・総合的な問題解決能力を育てる。

4．地域および国外の医療機関との連携により幅広い学習機会を展開し，幅広い視野を育てる。

〈求める学生像〉

本医学科の教育課程を通して目的に沿った人材を育成するために，次のような学生を求めます。

1．医学への志を持ち，医学・医療により社会に貢献したいと考える人

2．他者への思いやりを持ち，コミュニケーションを取ることができる人

3．学習と医療の研鑽を努力・持続するための忍耐強さを持つ人

4．本医学科の教育課程で学ぶために必要な学力・能力を備えた人

5．生涯を通して，医学・医療について勉学する意欲のある人

〈入学者選抜の基本方針〉

入学者選抜の「公平性・多様性および評価尺度の多面性」を理念として，次の基本方針に基づき選抜を行います。

1．求める学生像に沿った多彩な人材を得るために，多様な選抜方法を実施します。

現時点では，①一般入試（前期日程，後期日程），②推薦入試，③佐賀県推薦入学特別入試，④帰国子女特別入試，⑤私費外国人留学生特別入試による選抜を行っています。

2．本医学科の教育課程で学ぶために必要な学力・能力を問う試験を行います。

①一般入試では，本学で学習する諸科目を理解できる基礎的学力が備わっているか，また，卒業後医療に従事する際に必要な問題解決，論理的思考，表現の各能力を在学中に修得する力を有しているか，を問うための総合問題，②推薦入試では，病める人の身になって医療を実践できる良き医療人となるにふさわしい人間性及び種々の問題を科学的・論理的に思考し，それを解決しうる学力・能力を問うための総合問題による筆記試験を行っています。

3．医学を学ぶ意欲や医療職者になるための適性を問う試験を行います。

すべての選抜試験において，医学部志望の動機，学習意欲，積極性，生命や医療に対する倫理観，チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について対話・口述を通して評価し，将来優れた医師になるために十分な適性を備えているか，を判断するための面接試験を行っています。

4．学力・能力のみならず意欲・適性等を重視した総合評価により選抜を行います。

選抜試験の種類により組み合わせが異なるが，センター試験，総合問題試験，面接試験，調査書，高等学校長の推薦書，自己推薦書を総合的に評価して最終的な合格者を決定しています。特に，面接試験は，総合判定の重要な資料とするとともに，評価が低い場合は不合格とすることがあります。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

医学科における「６年間にわたる医学教育（カリキュラム）」を確実に身に付けていくために

は，高等学校で履修すべき科目を偏ることなく修得しておくことが大切です。特に理科系については，生物，物理，化学の基本的な知識と理解を有していることが望まれます。

○看護学科

〈教育目的〉

高い倫理観に基づき健康についての問題を包括的にとらえ，柔軟に解決する実践能力を持った看護職者を育成します。

〈教育目標〉

教育成果として，次のことを達成目標とします。

1．看護職者にふさわしい豊かな感性を備え，人を尊重する態度を身につける。
2．的確な看護実践ができるように看護の知識と技術を修得する。
3．看護の多様な問題に対処できるように，自ら考え解決する習慣を身につける。
4．社会に対する幅広い視野をもち，地域における保健医療福祉の活動に貢献できる基本的能力を養う。

〈教育方針〉

目標達成に向けて，次の方針の下に教育を実施します。

1．１年次から４年次まで段階的に行う臨地実習を通して，教室での授業と臨地実習が効果的に相互活用できるように理論と実践を組み合わせた教育を行い，病院や地域社会での保健医療福祉の高度化・多様化に対応できる能力を育てる。
2．スモールグループ学習を多く取り入れ，一人一人が自律して問題解決を行う学習態度を育てる。
3．国際化・情報化社会に対応できるように，授業や実習において情報機器，視聴覚機材を活用し，保健医療情報の修得やプレゼンテーションができる能力を育てる。

〈求める学生像〉

看護学科では，次のような人を求めています。

1．人間に関心を持ち，人々の健康と福祉に貢献したいと願う人
2．豊かな感性と表現力を身につけている人
3．相手の立場に立って，柔軟に物事を考えられる人
4．看護職に夢を持ち，理想とする看護職者を目指そうとする人
5．幅広い基礎学力と論理的な思考力を備えている人
6．生涯を通して，看護学や医療について勉学する意欲のある人

〈入学者選抜の基本方針〉

入学者選抜の「公平性・多様性および評価尺度の多面性」を理念として，次の基本方針に基づき選抜を行います。

1．求める学生像に沿った多彩な人材を得るために，多様な選抜方法を実施します。
　現時点では，①一般入試（前期日程，後期日程），②推薦入試，③社会人特別入試，④３年次編入学入試，による選抜を行っています。
2．本看護学科の教育課程で学ぶために必要な学力・能力を問う試験を行います。
　①一般入試では，提示された課題について，論理的な思考力や適切な表現力により的確に

記述する力を有しているか，を問うための小論文，②推薦入試，③社会人特別入試では，病める人の身になって医療を実践できる良き医療人となるにふさわしい人間性及び種々の問題を科学的・論理的に思考し，それを解決しうる学力・能力を問うための総合問題，④３年次編入学入試では，英語，看護専門基礎分野および看護専門分野の基礎的知識に加え，思考力，判断力等を問うための総合問題による筆記試験を行っています。

３．看護学を学ぶ意欲や医療職者になるための適性を問う試験を行います。

すべての選抜試験において，看護学科志望の動機，学習意欲，積極性，生命や医療に対する倫理観，チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について対話・口述を通して評価し，将来優れた看護職者になるために十分な適性を備えているか，を判断するための面接試験を行っています。

４．学力・能力のみならず意欲・適性等を重視した総合評価により選抜を行います。

選抜試験の種類により組み合わせが異なるが，センター試験，小論文試験，総合問題試験，面接試験，調査書，高等学校長の推薦書，自己推薦書を総合的に評価して最終的な合格者を決定しています。特に，面接試験は，総合判定の重要な資料とするとともに，評価が低い場合は不合格とすることがあります。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

看護学科における「４年間にわたる看護学教育」を確実に学習するためには，高等学校で履修すべき科目を偏ることなく修得しておくことが大切です。特に理科系については，生物，物理，化学の基本的な知識を理解していることが望まれます。

●理　工　学　部

〈基本理念および教育目的・目標・方針〉

理工学部は，理学系の数理科学科，物理科学科，工学系の機械システム工学科，電気電子工学科，都市工学科，および理学と工学が融合した知能情報システム学科，機能物質化学科の７学科より構成されており，基礎に強い技術者，応用に強い科学者を育て，社会に送り出しています。

近年，科学技術の進歩は急速で，産業界のみならず人々の生活にも大きな影響を与えています。科学技術の恩恵を受け，私たちの暮らしは便利で豊かになってきていますが，一方では，地球環境問題など様々な弊害も現れています。そのため，これからの科学・技術者は，地球規模の視野に立った社会的責任を自覚し，科学技術の進展に貢献する責任があります。

こうした社会的要請に応えるため，本学部では，理学と工学の学問体系を基盤として，各専門分野にわたる広い知識を修得させ，かつ個々人の得意分野の能力向上をはかり，個性豊かな人材を育てることを目標としています。また本学部卒業生は，世界を舞台に専門職や研究職として活躍することが期待されますので，日本語や外国語によるコミュニケーション能力の育成にも力を入れています。

〈入学者選抜の基本方針〉

理工学の基礎知識に重点をおき，大学入試センター試験に加えて個別試験を課す前期日程入試，大学入試センター試験のみにより幅広い知識の総合力を問う後期日程入試，筆記試験のみでは評価しにくい能力や熱意を問う推薦入試，より高度な専門教育を望む他教育機関からの学生を対象とした編入学試験などを実施します。帰国子女，留学生など国際性豊かな学生の受け入れも積極

的に行います。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

受験生の諸君が高等学校における学習によって身につけた知識やスキルをベースに大学の授業が設計されています。したがって，大学において諸君が期待している理工学に関する最新の知識や技術を学ぶためには，高等学校における幅広い教科の内容を十分に理解する必要があり，入学時には同程度のコンディション（水準）でもってスタートすることが望まれます。そこで，各学科が要求する高等学校段階で習得すべき内容・水準を以下に示します。

○数理科学科

〈求める学生像〉

数理科学科は，数学および数理科学の領域において，基礎科学を通して，社会を多様に支える知的素養のある人材を養成しています。そのため，本学科では，主として，次に示すような目的意識と向学心および基礎学力を持っている学生を求めています。１）数学および数理科学の分野の専門知識を修得し，論理的思考力，問題解決能力を身につけることを目指す人，２）数学および数理科学の分野で，専門的知識を社会に活用できる教育者，技術者を目指す人。

〈入学者選抜の基本方針〉

数理科学科では入学者選抜に際して，客観性，公平性，開放性を旨とし，入学後の教育に必要な基礎学力と数理分野の基礎知識および勉学意欲を重視し，多様な入試方法により多面的な観点から多様な人材を受け入れることとしています。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

高等学校で履修した主要教科・科目について，教科書レベルの基礎的な知識を有し，数学については高等学校で履修した範囲において応用的な能力を有していることを求めます。

○物理科学科

〈求める学生像〉

物理学は，物質，相互作用，時間空間などの全ての自然現象を単純で美しい物理法則によって矛盾なく記述し，理解しようというとても夢とロマンに満ちた学問分野です。論理的考察と実験的検証を繰り返し，真理を探求していきます。本学科では，物理学の基礎知識・基礎能力の修得とともに，科学に明るく，柔軟な発想力や思考力を身につけてもらうことを目指しており，本学科の卒業生は物理学の研究者のみならず，企業，官庁，教員など幅広い分野で活躍し高い評価を受けております。このような物理および他の幅広い教養科目を修めるには，物理や数学など理数系の基礎学力，論理的思考力やコミュニケーションに必要な言語能力，そして幅広い基礎的な教養が必要です。これらを入学前に養っている学生を求めています。

〈入学者選抜の基本方針〉

物理科学科では入学者選抜に際して，客観性，公平性，開放性を旨とし，入学後の教育に必要な基礎学力と物理分野の基礎知識および勉学意欲を重視し，多様な入試方法により多面的な観点から多様な人材を受け入れることとしています。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

高等学校で履修した主要教科・科目について，教科書レベルの基礎的な知識を有し，数学，物

理については，高等学校で履修した範囲において応用的能力を有していることを求めます。

○知能情報システム学科

〈求める学生像〉

知能情報システム学科では，IT（情報技術）に関する理論，コンピュータを中心とした情報システムの企画・開発・活用などに関する系統的な教育・研究を行っています。本学科では，これらを通じて情報社会の基盤を構築する技術者や教育者，研究者を育成しています。

このような背景から，本学科では，IT に対する興味と，各種ソフトウェアの開発や情報システムの構築に取り組む意欲を持つとともに，急速に進歩をとげている IT に関する幅広い知識や技術を修得するための全般的基礎学力をそなえた学生を求めています。

〈入学者選抜の基本方針〉

知能情報システム学科では入学者選抜に際して，客観性，公平性，開放性を旨とし，入学後の教育に必要な基礎学力と IT 関連分野の基礎知識および勉学意欲を重視し，多様な入試方法により多面的な観点から多様な人材を受け入れることとしています。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

高等学校で履修したすべての教科・科目について，教科書レベルの問題を解くことができることを求めます。

○機能物質化学科

〈求める学生像〉

機能物質化学科は，原子，分子あるいは結晶格子レベルでの構造設計によって，ファインセラミックスや機能性高分子材料などの新素材，エレクトロニクスやバイオなどの先端材料の開発研究を行うと同時に，資源のリサイクルや環境の浄化などの問題を解決する“地球に優しい”物質や技術の開発を行っています。したがって，日頃から身の回りにある物質・材料がどのような化合物からできていて，その機能はどのような原理に基づいているのかを調べ，自らの手で新しい機能物質を創り出すことに興味を持つ学生を求めています。化学はもちろん生物，物理，数学など理数系科目が得意で，国語，社会，英語などの基礎学力を十分身に付けた学生を待っています。

〈入学者選抜の基本方針〉

機能物質化学科では入学者選抜に際して，客観性，公平性，開放性を旨とし，入学後の教育に必要な基礎学力と化学分野の基礎知識および勉学意欲を重視し，多様な入試方法により多面的な観点から多様な人材を受け入れることとしています。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

高等学校で履修した教科・科目についての基礎的な知識を有し，機能物質化学科への入学後の専門科目の履修において，理解を助けるため，数学および理科（物理・化学）の標準的な問題を解くことができることを求めます。

○機械システム工学科

〈求める学生像〉

航空機，船舶，鉄道，自動車のような輸送機械から発電プラントや各種の動力機械，工作機械

やロボットなどの産業用機械，ロケットや人工衛星などの宇宙機器，さらには家電製品や情報・通信機器に至るまで，機械技術がかかわる分野は大変広範です。これからの機械技術は利便性や効率化の追求だけでなく，人間との協調や安全性，地球環境との調和，資源・エネルギー問題などがさらに重要となります。

機械システム工学科のカリキュラムは，入学者および編入学者の全員を対象としたJABEE（日本技術者教育認定機構）に認定された技術者教育プログラムであり，将来幅広い分野で国際的に活躍できる人材育成を目指して学習・教育目標が定められています。本学科では理数系の基礎学力とともに倫理観を持ち，「もの創り」に興味のある人を求めます。

〈入学者選抜の基本方針〉

機械システム工学科では入学者選抜に際して，客観性，公平性，開放性を旨とし，入学後の教育に必要な基礎学力と機械系分野の基礎知識および勉学意欲を重視し，多様な入試方法により多面的な観点から多様な人材を受け入れることとしています。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

高等学校で履修した教科・科目についての基礎的な知識を有し，機械システム工学科への入学後の専門科目の履修において，理解を助けるため，数学および物理については概念や定義を十分理解した上で標準的な問題を解くことができることを求めます。

○電気電子工学科

〈求める学生像〉

電気電子工学科では，現代社会のあらゆる分野の基盤であるエレクトロニクス産業だけではなく，近年，社会的ニーズが急速に高くなってきた情報関連分野にも多くの人材を輩出しています。したがって，電気電子工学科の学生へは，将来，エレクトロニクスや情報通信（IT）等の電気系専門分野において基礎技術と応用技術を身につけた技術者として活躍できると共に，国際社会や様々なビジネス分野でも通用する幅のある能力を修得することを目指して，多様な専門教育を行っています。大学４年生では研究室で１年間の卒業研究を行い，さらに大学院に進学した場合は，先端的な研究も実践できます。そのためには，高校時代には数学，物理，化学などの理数系科目の基礎学力を身につけると共に，エレクトロニクスや情報通信関連のハードウェアやソフトウェアなどの「もの創り」，あるいはエネルギーや環境問題などにも興味を持った意欲ある諸君の入学を期待しています。

〈入学者選抜の基本方針〉

電気電子工学科では入学者選抜に際して，客観性，公平性，開放性を旨とし，入学後の教育に必要な基礎学力と電気電子系分野の基礎知識および勉学意欲を重視し，多様な入試方法により多面的な観点から多様な人材を受け入れることとしています。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

高等学校で履修した教科・科目についての基礎的な知識を有し，電気電子工学科への入学後の専門科目の履修において，理解を助けるため，数学および物理の標準的な問題を解くことができることを求めます。

○**都市工学科**

〈求める学生像〉

都市には，交通や水のライフライン，建築物等のさまざまな社会基盤，施設の整備と安全確保が必要とされますが，同時に自然環境や歴史との調和も求められます。デザイン性も強く要求される時代となっています。形態や空間を扱うデザインでは，美的な感性に加えて，人々の思い入れや自然観についても感じることのできる素養が必要です。多くの人達とのコミュニケーション能力も大切になります。

都市工学科は「都市環境基盤コース」と「建築・都市デザインコース」の２コース制により，高度な専門的能力を身につけた多様な人材を育成します。教育方針の特徴は，専門科目のほとんどが選択科目であることです。選択責任が求められますので，チャレンジ精神とやり遂げる強い意志が重要です。

〈入学者選抜の基本方針〉

都市工学科では入学者選抜に際して，客観性，公平性，開放性を旨とし，入学後の教育に必要な基礎学力と都市工学分野の基礎知識および勉学意欲を重視し，多様な入試方法により多面的な観点から多様な人材を受け入れることとしています。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

○数学・理科（物理，化学）・外国語（英語）の教科について，教科書レベルの基礎的な知識を有し，都市工学の基礎専門科目（数学，力学など）を理解できることを求めます。

○国語・社会の教科について，基礎的な知識を有し，都市工学分野における問題に関心を持ち，これら問題を多面的に分析し，自分の考えをまとめ，意見交換ができることを求めます。

●農　　学　　部

今，私たちが生きる21世紀は，大量生産・大量消費・大量廃棄型社会から循環型社会への転換が求められています。このような時代背景のなか，日本有数の食料生産基地である佐賀平野に立地する佐賀大学農学部は，農学という学問が，理系から文系にわたり，基礎から応用に及ぶ総合科学であることを踏まえ，「食料」，「生命」，「環境」，「情報」，「エネルギー」，「地域社会」をキーワードとした多様で重要な課題を解決していこうとしています。そのために，創造性豊かな専門職業人を育て，国内はもとより，アジアをはじめとする世界に貢献します。これらのことから，農学部は，個性とバイタリティーにあふれ，基礎学力を有する人を歓迎します。

〈教育目的・目標・方針〉

○**応用生物科学科**

本学科は，ウイルス，糸状菌，線虫，昆虫，植物（作物），そして哺乳動物に及ぶ多様な生物を材料として，その生命現象及び諸特性の解明，遺伝子工学等の最新技術を応用した有用生物資源の開発・利用並びに環境にも配慮した，その保護に関する教育を行います。

これらの教育を通じて，人口問題，食糧問題，環境問題及びエネルギー問題等の解決に寄与できる，幅広い基礎知識を有し，総合的な問題解決能力を有する人材の育成を目標とします。

○**生物環境科学科**

本学科は，環境保全及び農業における資源・エネルギー等の課題について，幅広い視野と基礎

知識を持ち，高い問題解決能力を持つ技術者・研究者・指導者を育成することを目標とします。

本学科は，次の３コースを有しています。

・生物環境保全学コース

地球，生物，人の調和を図り，環境への負荷の少ない生物生産環境の保全・創出と豊かな生活環境の創造に関する教育を行います。

・資源循環生産学コース

農業における資源，エネルギー，環境等の課題に取り組み，高度な生物生産システムに関する教育を行います。

・地域社会開発学コース

持続的な循環型社会の構築を目指し，国際的視野で民族，地域資源，環境社会，農林水産資源及びビジネス開発に関する教育を行います。

○生命機能科学科

バイオサイエンス，食品，バイオマス，環境等の分野における重要な問題の解決は，社会的急務となっています。本学科は，これらの分野における科学的な知識と分析技術を身に付け，総合的な問題把握とその解決能力を有し，社会に貢献できる応用力の高い技術者，研究者及び指導者の育成を目標とします。

そのために，本学科は，生化学及び分子生物学を基礎として，微生物からヒトにわたる幅広い生物の生命現象のしくみや機能の解明を行うとともに，それらを応用した食品機能の追求と開発，食品の安全性，バイオマスの利用等に関する教育を行います。

〈求める学生像〉

○応用生物科学科

１．本学科の教育研究の目的と内容（多様な動植物の生理生態的特性の解明，バイオテクノロジーを用いた有用生物資源の開発・利用，有用動植物を加害する病害虫の制御等）についての理解と関心がある人

２．問題解決に向けて，粘り強く自己研鑽に努める熱意と実行力がある人

３．本学科で学んだことを活かして社会で活躍したいという目的意識と向上心がある人

○生物環境科学科

１．自然環境，社会環境及び生物生産環境の保全と修復に興味を持つ人

２．永続的な農業を可能にする新たな生物生産システム及び経済社会システムの創造に意欲がある人

３．生物産業及び環境科学の分野において，研究者，技術者として国際的な視野で活躍する意欲がある人

○生命機能科学科

１．生体における遺伝子の発現や物質代謝とそれらの調節機構を分子レベルで理解するライフサイエンス，食品の生体調節機能，栄養機能や安全性等に興味を持っている人

２．将来，本学科で学んだ知識や技術を社会で活かそうと考えている人

〈入学者選抜の基本方針（入試・選抜基準等)〉

農学部が求める学生像にふさわしい学生を選抜するために，一般入試，推薦入試，３年次編入学試験等の多様な入学試験を実施します。

・一般入試

高等学校等での学習の達成度を評価するために，大学入試センター試験及び個別試験を課します。大学入試センター試験では,5教科７科目を課し，数学及び理科の学力を重視します。個別学力検査では，前期日程で数学及び英語，後期日程で数学の学力試験を課し，入学後に必要な基礎学力を測ります。

〈高等学校段階で習得すべき内容・水準〉

農学は，農業生産を中心として，医・薬・理・工・経・文など衣食住に関わる多様な分野ならびに自然環境に至るまでの幅広い分野を有する総合科学です。佐賀大学農学部において，農学の専門教育を受けるためには，高等学校で履修する国語，英語，数学の教科書レベルの学力が必要です。また，佐賀大学農学部の３つの学科では，それぞれの学科の教育内容に応じて次のような知識と学力を持つ学生を求めています。

○応用生物科学科

理科（生物Ⅰ・化学Ⅰ），英語（英語Ⅰ・英語Ⅱ），数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）についての高等学校レベルの知識を修得しているとともに関連した問題を解く能力を持つ人を求めています。

○生物環境科学科

理系から文系に及ぶ広範な専門領域を学ぶことから，国語・英語・数学の素養に加えて，高等学校レベルの理科及び社会の幅広い知識を修得している人を求めています。

○生命機能科学科

化学的手法が多用されることから，化学はもとより，生物，物理，数学等の理系科目に興味を持ち，英語，国語，社会等の基礎学力を修得している人を求めています。

本学部の学生は，一般入試・特別入試（推薦，帰国子女)・編入学の異なる方式で入学していますが，いずれの入学方式においても，各試験科目については高校卒業程度（編入学は短大・高専卒業程度）の理解水準が必要です。また，生物や化学のように，学科が重視する科目については，より深く理解していることが望まれます。

なお，本学部では入学後，高等学校での未履修科目の補習授業を開講し，基礎学力を養う配慮を行っていますが，入学前には志望学科の学習内容に応じた未履修科目への対策が必要であり，特に，センター試験が課されていない特別入試での入学者には入学するまでに十分な準備が求められます。また，編入学生においては，志望学科の専門分野に関する短大・高専卒業程度の理解水準が求められます。

Ⅲ　募集要項

1　学部，学科・課程等及び募集人員等

学部，学科・課程等 ＼ 募集人員等			入学定員	募集人員 一般入試 前期日程	一般入試 後期日程	特別入試 推薦	特別入試 帰国子女	特別入試 社会人	特別入試 佐賀県推薦入学	特別入試 AO	備考
文化教育学部	学校教育課程	教育学選修 教育心理学選修	20	14	6	－				－	○左欄の中から**1つの課程**を志望してください。 ただし，学校教育課程においては，**1つの選修**を志望してください。 ○学校教育課程（教育学選修・教育心理学選修），国際文化課程及び人間環境課程（人間環境課程の推薦入試及びAO入試は除きます。）は，入学後それぞれの選修に分かれます。
		障害児教育選修	9	6	3	－				－	
		教科教育選修	42	23	8	11				－	
		理科選修	7	5	2	－				－	
		数学選修	7	5	2	－				－	
		音楽選修	5	－	3	－				2	
		小計	90	53	24	11	－	－	－	2	
	国際文化課程	日本・アジア文化選修 欧米文化選修	60	40	14	6				－	
	人間環境課程	生活・環境・技術選修	60	35	12	3				－	
		健康福祉・スポーツ選修				7				3	
	美術・工芸課程		30	19	7	4				－	
	小計		240	147	57	31				5	
経済学部	経済システム課程	国際経済社会コース 総合政策コース	140	100	40	60	－	－	－	－	○一般入試は，２課程の中から順位を付けて**第２志望**まで志望できます。 ○前期日程＊印の195人には，60人の推薦入試による募集人員を含みます（推薦入試の各課程の合格者数は，本学ホームページ上で公表されます）。 ○各課程は，入学して１年後にそれぞれのコースに分かれます。
	経営・法律課程	企業経営コース 法務管理コース	135	95	40						
	小計		275	＊195	80	60					
医学部	医学科		106	※51	20	33	若干人	－	2	－	
	看護学科		60	32	5	23	－	若干人	－		
	小計		166	83	25	56			2		
理工学部	数理科学科		30	24	6	－	各学科若干人	－	－	－	○一般入試は，７学科の中から順位を付けて**第２志望**まで志望できます。 ○機能物質化学科は，入学して１年後にそれぞれのコースに分かれます。 ○都市工学科は，入学して１年半後にそれぞれのコースに分かれます。
	物理科学科		40	32	8	－					
	知能情報システム学科		60	48	10	2					
	機能物質化学科	物質化学コース 機能材料化学コース	90	62	16	12					
	機械システム工学科		90	68	17	5					
	電気電子工学科		90	69	17	4					
	都市工学科	都市環境基盤コース 建築・都市デザインコース	90	61	15	14					
	小計		490	364	89	37					
農学部	応用生物科学科		45	25	10	10	各学科若干人	－	－	－	○一般入試は，３学科の中から順位を付けて**第２志望**まで志望できます。 ○生物環境科学科は，入学して１年後にそれぞれのコースに分かれます。
	生物環境科学科	生物環境保全学コース 資源循環生産学コース 地域社会開発学コース	60	30	15	15					
	生命機能科学科		40	30	5	5					
	小計		145	85	30	30					
合計			1,316	814	281	214			2	5	

（備考）推薦入試，佐賀県推薦入学特別入試及びＡＯ入試の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は，一般入試の前期日程の合格者で補充します。ただし，文化教育学部学校教育課程音楽選修については，一般入試の後期日程の合格者で補充します。

後期日程の募集人員には，帰国子女特別入試及び社会人特別入試の募集人員（若干人）を含みます。

※　医学科の一般入試（前期日程）には「長崎県医学修学資金」を貸与される１人が募集人員に含まれます。

2　出　願　資　格

本学へ出願できる者は，志望する学部・学科等が指定する平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験の所定の教科・科目（26～35ページ参照）を受験し，かつ，次のいずれかに該当する者とします。

⑴　高等学校若しくは中等教育学校（以下「高等学校」といいます。）を卒業した者及び平成23年３月卒業見込みの者

⑵　通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成23年３月修了見込みの者

⑶　学校教育法施行規則第150条の規定により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成23年３月31日までにこれに該当する見込みの者

（注）同条第７号により出願を希望し，他大学において入学資格の認定を受け，本学に出願を希望する者については，平成23年１月18日㈫までに申請してください。

申請書類を郵送する場合は，必ず書留郵便とし封筒表面に「大学入学資格認定書交付申請」と朱書してください。

〈参考〉学校教育法施行規則第150条第７号

大学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，18歳に達したもの。

［申請先］〒840－8502　佐賀市本庄町１番地　佐賀大学学務部入試課

3　出　願　期　間

平成23年１月24日㈪から平成23年２月２日㈬17時まで

出願書類は，原則として郵送により提出してください。ただし，高等学校において取りまとめ，一括して提出する場合は持参しても構いません**（個人による持参は認めません。）**。この場合，**土曜日及び日曜日を除き，毎日９時から17時までとします**。

なお，郵送の場合は，所定の封筒で**「速達書留」**とし，**平成23年２月２日㈬17時まで必着**とします。

受験票は，**平成23年２月９日㈬頃に郵送**します（医学部を除く。）。

4　出願に必要な書類等

⑴　入学検定料**17,000円** （様式前１－１，様式後１－１） （出願用書類在中封筒内に同封）	○本要項に添付の検定料振込依頼書を使用し，銀行窓口において検定料を納入してください。（次頁注意事項参照） ○出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者並びに医学部の２段階選抜における第１段階選抜の不合格者に対しては，13,000円を返還します。なお，出願無資格者通知及び第１段階の選抜不合格通知の際に，併せて**「返還請求書」**用紙等を送付しますので，必要事項を記入の上，指定する期日までに手続きを行ってください。**既納の入学検定料は，出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者，医学部の２段階選抜における第１段階選抜不合格者及び次頁注意事項の場合以外は，一切返還しません**。
⑵　検定料振込証明台紙 （様式前１－２，様式後１－２） （出願用書類在中封筒内に同封）	上記検定料を納入後，銀行窓口において受領する「Ｃ票　検定料振込証明書」を本要項添付の台紙に貼付してください。
⑶　入学志願票 （様式前２，様式後２） （出願用書類在中封筒内に同封）	本学所定の**入学志願票**に必要事項を自筆で記入してください。
⑷　写真２枚（4㎝×3㎝） 写真票（様式前３，様式後３） 受験票（様式前４，様式後４） （出願用書類在中封筒内に同封）	上半身脱帽正面向きで３か月以内に撮影したものを**写真票**及び**受験票**の所定欄に貼り付けてください。

⑸ 大学入試センター試験成績請求票	大学入試センターから交付されている**「㈱ 平成23センター試験成績請求票国公立前期日程用」**又は**「㈱ 平成23センター試験成績請求票国公立後期日程用」**を**志願票**の所定欄に貼り付けてください。 （再発行を受けた場合は，再発行の方を使用してください。）
⑹ 履歴書 （医学部志願者のみ） （様式前５，様式後５） （出願用書類在中封筒内に同封）	① 必ず志願者本人が黒のボールペン等を使用し，楷書で記入してください。 ② 履歴事項は，高等学校入学から現在までの学歴，経歴について年月順に，空白期間をつくらずに詳しく記入してください。 ③ 他の大学に在学中の者又は在学したことのある者は，大学・学部・学科名及びその入退学・卒業の年月又は在学中等を記入してください。 ④ 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含みます。）及び国際バカロレア資格等に合格した者又は合格見込みの者は，その資格取得（取得見込）年月日を記入すると同時に，最終学歴から現在に至るまでその経歴を記入してください。 ⑤ 出願資格が高等学校卒業及び卒業見込みによらない者は，記入欄の「高等学校入学」の文字を消して必要事項を記入してください。
⑺ 調査書	① 高等学校を卒業した者及び平成23年３月卒業見込みの者は，出身学校において文部科学省の定めた様式により作成した調査書 ② 高等専門学校第３学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者は，出身校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができます。 ③ 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含みます。）は，合格成績証明書をもって調査書に代えることができます。ただし，高等学校等において科目を修得したことにより受験科目の一部を免除された場合は，その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。 ④ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者，国際バカロレア資格取得者，アビトゥア資格取得者，フランス共和国におけるバカロレア資格取得者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は，成績証明書をもって調査書に代えることができます。ただし，高等学校に在学したことがある者は，調査書も併せて提出してください。
⑻ 住所届 （様式前６，様式後６） （出願用書類在中封筒内に同封）	本学所定の**住所届**に必要事項を自筆で記入してください。
⑼ 受験票送付用封筒１枚 （出願用書類在中封筒内に同封）	**受験票**を送付しますので，本学所定の封筒（受験票等在中封筒）の表面に受取人の住所，氏名，郵便番号を明記の上，**360円切手**を貼り付けてください。 ※医学部については，第１段階選抜結果通知書と受験票（合格者のみ）を送付します。

注 意 事 項

下記の場合は出願を受理しません。

① 検定料が振り込まれていない場合（「Ｃ票　検定料振込証明書」に出納印がない場合）

② 振り込み済の「Ｃ票　検定料振込証明書」が検定料振込証明台紙に貼り付けられていない場合

※ 出願書類を**受理した後**は，振り込み済の**検定料は返還いたしません**。

次の場合は，**検定料の返還請求ができます**ので，必ず手続きしてください。

① 検定料を振り込んだが，本学に出願書類を提出しなかった場合

② 検定料を振り込み，本学に出願書類を提出したが，受理されなかった場合

③ 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

なお，返還請求の方法等については，学務部入試課（0952－28－8177）までお問い合わせください。

調査書の記入について

㋐ 医学部志願者の学習成績概評Ａに属する者のうち，人物，学力ともに優秀で高等学校長が責任をもって推薦できる者については，「学習成績概評」欄にⒶと標示してください。（この場合は，Ⓐと標示した理由を備考欄に記入してください。）

㋑ 廃校・被災その他の事情により出身高等学校長の調査書が得られない場合は，卒業証明書，成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。また，出願者が被災等により上記書類も整えられない場合は，出身学校所管の教育委員会，知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。

5 出 願 方 法

⑴ 出願書類等は，一括して本学所定の**「出願用封筒」**に入れ，**「速達書留」**とし，出願期間内に提出してください。

［提出先］〒840－8502　佐賀市本庄町１番地　佐賀大学学務部入試課

⑵ **高等学校において取りまとめ，持参する場合も，本学所定の封筒に入れて提出してください。**

⑶ 出願に際しては，次の事項について十分留意してください。

ア　志願者は，各大学が行う個別学力試験について，**「前期日程」**から１つ，**「後期日程」**から１つの合計２つの大学・学部に出願することができますが，**「前期日程」**と**「前期日程」**，**「後期日程」**と**「後期日程」**の併願はできません。

なお，本学の**「前期日程」**の学部と**「後期日程」**の学部は併願することができます。

イ　他の国公立大学（国際教養大学及び新潟県立大学を除きます。）・学部の推薦入試の合格者は，当該推薦入試を実施する大学・学部の定める推薦入試入学辞退手続により**平成23年２月14日**㈪までに入学の辞退を許可された場合を除いて，本学の個別学力検査を受験しても合格者とはなりません。

ウ　他の国公立大学（国際教養大学及び新潟県立大学を除きます。）のＡＯ入試の合格者は，当該ＡＯ入試を実施した大学・学部の定める手続きにより**平成23年２月14日**㈪までに入学を辞退した場合を除き，本学の前期・後期日程試験の合格者とはなりません。

エ　前期日程試験に合格し，**平成23年３月15日**㈫までに入学手続を行った者は，本学及び他の国公立大学が行う後期日程の試験を受験しても合格者とはなりません。

オ　入学志願票の記入事項及び書類等の不備のものは受理しません。

カ　**出願書類受理後は，いかなる事情があっても住所・連絡先以外の記入事項及び書類の変更は認めません。また，納入された入学検定料は，大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者並びに医学部の２段階選抜における第１段階選抜の不合格者を除き一切返還しません。**

6 入 試 方 法

⑴ 入学者の選抜は，大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績，調査書の内容を総合的に判断し，合格者を決定します。

⑵ ２段階選抜（医学部のみ実施）

○前期日程

入学志願者が，医学科，看護学科とも募集人員の約５倍を上回り，試験を適切に行うことが困難であると予想される場合に実施します。

２段階選抜は，大学入試センター試験の成績及び調査書の審査による選抜を行い，その合格者に対して個別学力検査等を実施します。

第１段階選抜の結果は，出願者全員に「速達郵便」で通知し，合格者には本学の受験票を同封します。

なお，同通知が**平成23年２月15日**㈫までに到着しない場合は，医学部学生サービス課入試担当（電話0952－34－3130）に問い合わせてください。

○後期日程

入学志願者が，医学科，看護学科とも募集人員の約７倍を上回り，試験を適切に行うことが困難であると予想される場合に実施します。

２段階選抜は，大学入試センター試験の成績及び調査書の審査による選抜を行い，その合格者に対して調査書の追加として自己推薦書を提出させ，個別学力検査等を実施します。

第１段階選抜の結果は，出願者全員に「速達郵便」で通知し，**合格者には本学の受験票及び自己推薦書の用紙を送付しますので，自己推薦書については，指定した期日までに提出してください。**

なお，同通知が**平成23年２月18日**㈮までに到着しない場合は，医学部学生サービス課入試担当（電話0952－34－3130）に問い合わせてください。

⑶　学部ごとの採点・評価基準，合否判定基準

学部	区　分	内　　容
文化教育学部	採点・評価基準	①　学校教育課程教育学・教育心理学・障害児教育選修（後期日程） 【小論文の採点・評価基準】課された資料を理解しているか，論述内容に個性や独創性がみられるか，論理性はあるか，表現は正確で分かりやすいか，誤字・脱字はないか，字は丁寧か，などの観点から総合的に評価します。 ②　学校教育課程教科教育選修（後期日程） 【小論文の採点・評価基準】課された資料を理解しているか，論述内容に個性や独創性がみられるか，論理性はあるか，表現は正確で分かりやすいか，誤字・脱字はないか，字は丁寧か，などの観点から総合的に評価します。 ③　学校教育課程理科選修（後期日程） 【面接（口頭試問を含む。）の採点・評価方法】志望の動機，学習意欲，理科に関する興味・関心などを評価し，将来教師となるための素質を備えているかどうかを総合的に判断します。 ④　学校教育課程数学選修（後期日程） 【面接（口頭試問を含む。）の採点・評価方法】数学教育を学習するために必要な基礎知識があり，勉学の意欲があるかを総合的に判断します。 ⑤　学校教育課程音楽選修（後期日程） 【実技試験の採点・評価基準】新曲視唱・聴音等で音楽の基礎能力を，また楽器演奏・声楽を聴くことにより，総合的な音楽性と演奏技術を評価します。 ⑥　国際文化課程（後期日程） 【小論文の採点・評価基準】問題の内容を理解しているか，論理的な思考力を身につけているか，適切な表現及び的確な記述がなされているかを評価します。 ⑦　人間環境課程（後期日程） 【小論文の採点・評価基準】人間と環境に関して出題し，論理性・独創性・理解力・表現力をみます。 ⑧　美術・工芸課程（前期日程・後期日程） 【実技検査の採点・評価基準】素描力，造形力をみます。
	同点者の順位決定	前期日程，後期日程とも同点者は，同順位とします。

学部	区　分	内　　容
文化教育学部	その他	学校教育課程（教育学選修，教育心理学選修，障害児教育選修，教科教育選修）及び人間環境課程の個別学力検査（前期日程）の選択教科間（国語，数学，外国語）で選択した試験問題の難易度による不公平を是正するため得点調整を行います。 得点調整の計算方法は，次のとおりとします。 ① それぞれの教科毎に平均値（素点で100点満点）を算出します。 ② ３教科の平均値の加重平均値を算出します。 ③ 加重平均値から教科毎の平均値を引いた値（調整値）を受験者の得点に加算します。 ④ 得点調整後の受験者の得点が100点を超える場合は100点とし，負となる場合は０点とします。
経済学部	採点・評価基準	個別学力検査（後期日程）の小論文では，提示された資料を理解しているか，意見や考えを適切な表現を用いて論理的に書くことができているか，という観点から評価を行います。
	同点者の順位決定	前期日程においては，個別学力検査「外国語」の成績によります。個別学力検査「外国語」同点の者については，大学入試センター試験「外国語」の成績によります。さらに，大学入試センター試験「外国語」同点の者については，大学入試センター試験「国語」の成績によります。後期日程においては，個別学力検査「小論文」の成績によります。個別学力検査「小論文」同点の者については，大学入試センター試験「外国語」の成績によります。さらに，大学入試センター試験「外国語」同点の者については，大学入試センター試験「国語」の成績によります。
医学部	採点・評価基準	○前期日程 ・総合問題（医学科） 総合問題は，在学中に学習する諸科目を理解できる基礎的学力が備わっているか否かを判定します。また，卒業後医療に従事する際に必要な問題解決，論理的思考，表現の各能力を在学中に修得する力を有しているか否かを総合的に判定します。 ・小論文（看護学科） 小論文は，提示された課題について，論理的な思考力や適切な表現力により的確に記述されているかを評価します。 ・面接 医学部志望の動機，学習意欲・積極性，生命や医療に対する倫理観，チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について対話・口述を通して評価し，将来優れた医師，看護職者になるために十分な適性を備えているかどうか総合的に判断します。 なお，総合判定の重要な資料とするとともに，評価が低い者は不合格とすることがあります。 ・調査書 単に学業成績優秀というのみでなく，心身ともに健全で規則的生活習慣を保ち，学習意欲・積極性や協調性に富んでいるかを高等学校３年間の行動記録である調査書によって評価します。 また，面接にあたっても参考にします。

学部	区　分	内　　容
医学部	採点・評価基準	○後期日程 ・面接 ２日間にわたり面接試験を実施します。第１日目は調査書等を基に，第２日目は自己推薦書を基に実施します。 医学部志望の動機，学習意欲・積極性，生命や医療に対する倫理観，チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について対話・口述を通して評価し，将来優れた医師，看護職者になるために十分な適性を備えているかどうか総合的に判断します。 なお，総合判定の重要な資料とするとともに，評価が低い者は不合格とすることがあります。 ・調査書及び自己推薦書 単に学業成績優秀というのみでなく，心身ともに健全で規則的生活習慣を保ち，学習意欲・積極性や協調性に富んでいるかを高等学校３年間の行動記録である調査書及び自己推薦書によって評価します。 また，面接にあたっても参考にします。
理工学部	同点者の順位決定	前期日程においては，志望順位によります。志望順位が同じ場合は，個別学力検査の得点によります。さらに，得点が同じ場合は，同順位とします。 後期日程においては，志望順位によります。志望順位が同じ場合は，大学入試センター試験「数学」及び「外国語」の合計得点によります。さらに，得点が同じ場合は，同順位とします。
農学部	同点者の順位決定	前期日程，後期日程とも，第１志望，第２志望にかかわらず，同順位とします。
	その他	大学入試センター試験及び個別学力検査の受験した科目で１科目でも基準点以下がある場合は，不合格とします。 なお，基準点以下とは，次のとおりとします。 ①　各科目の最低得点者より受験者数の５％に相当する者がとった得点以下のもの ②　ただし，①の得点者が，その科目の満点の10%以上の場合は，10%未満のもの

⑷ **大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等**及び本学において行う個別学力検査等，その他の能力，適正等に関する検査は，**次表のとおりとします。**

なお，大学入試センター試験の受験を要する教科・科目と個別学力検査等の教科・科目等のうち一つでも受験しなかった者は，失格とします。

※　大学入試センター試験の外国語において英語を選択した者で，リスニングテストを未受験の者についても，失格とします。

ただし，大学入試センターにおいて審査の上，リスニングテストの免除を許可された者を除きます。

⑸ **大学入試センター試験の成績は，平成23年度大学入試センター試験の成績を用います。**

平成23年度　佐賀大学入学者選抜における実施教科・科目等について

学部・学科等名及び入学定員等〔平成22年度志願倍率〕		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
文化教育学部 〔4.3〕 240人 前期 147 後期 57 その他36	学校教育課程 教育学選修 教育心理学選修 20人 前期 14 後期 6	前期 2月25日	国 数 地歴 公民 理 外	国 数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から2 世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1又は2 現社,倫,政経から1又は2 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1又は2 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目又は6教科7科目］	国数外	国表Ⅰ・国総 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1) 英Ⅰ・英Ⅱ・ リーディング・ライティング 1教科選択	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1 現社,倫,政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科5科目］	その他	小論文	
	学校教育課程 障害児教育選修 9人 前期 6 後期 3	前期 2月25日	国 数 地歴 公民 理 外	国 数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から2 世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1又は2 現社,倫,政経から1又は2 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1又は2 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目又は6教科7科目］	国数外	国表Ⅰ・国総 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1) 英Ⅰ・英Ⅱ・ リーディング・ライティング 1教科選択	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1 現社,倫,政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科5科目］	その他	小論文	
	学校教育課程 教科教育選修 42人 前期 23 後期 8 その他 11	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1 現社,倫,政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2 英,独,仏,中,韓から1 ［6教科7科目］	国数外	国表Ⅰ・国総 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1) 英Ⅰ・英Ⅱ・ リーディング・ライティング 1教科選択	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1 現社,倫,政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科5科目］	その他	小論文	
	学校教育課程 理科選修 7人 前期 5 後期 2	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1 現社,倫,政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から2 物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目］	国数外	国表Ⅰ・国総 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1) 英Ⅰ・英Ⅱ・ リーディング・ライティング 1教科選択	
		後期 3月12日			その他	面接(注2)	

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

指定する教科・科目数を超えて受験した者については，指定する教科・科目数の範囲内で高得点順に採用します。

外国語において英語を受験した者については，リスニングテストも含みます。なお，リスニングテスト未受験の者については，失格とします。(大学入試センターにおいて審査の上，リスニングテストの免除を許可された者を除きます。)

【個別学力検査等】欄

（注1）数Bは，「数列」，「ベクトル」から出題します。

（注2）面接は，口頭試問を含みます。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の入試方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技	面接	調査書等	配点合計	
センター試験	200	＊(注１)		200	＊(注1)	200						900	外国人追加合格
個別学力検査	＊200			＊200		＊200						200	
計	＊400	＊(注１)		＊400	＊(注1)	＊400						1100	
センター試験	200	＊200	＊200	200	200	200						1000	
個別学力検査								200				200	
計	200	＊200	＊200	200	200	200		200				1200	
センター試験	200	＊(注１)		200	＊(注1)	200						900	外国人追加合格
個別学力検査	＊200			＊200		＊200						200	
計	＊400	＊(注１)		＊400	＊(注1)	＊400						1100	
センター試験	200	＊200	＊200	200	200	200						1000	
個別学力検査								200				200	
計	200	＊200	＊200	200	200	200		200				1200	
センター試験	200	100	100	200	200	200						1000	推薦 外国人追加合格
個別学力検査	＊300			＊300		＊300						300	
計	＊500	100	100	＊500	200	＊500						1300	
センター試験	200	＊200	＊200	200	200	200						1000	
個別学力検査								200				200	
計	200	＊200	＊200	200	200	200		200				1200	
センター試験	100	＊100	＊100	200	300	125						825	外国人追加合格
個別学力検査	＊100			＊100		＊100						100	
計	＊200	＊100	＊100	＊300	300	＊225						925	
センター試験	100	＊100	＊100	200	400	125						925	
個別学力検査										100		100	
計	100	＊100	＊100	200	400	125				100		1025	

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。

センター試験配点欄で，学校教育課程教育学選修・教育心理学選修，障害児教育選修の＊（注１）は，「地理・歴史，公民，理科」から２教科３科目又は３教科３科目選択し，配点は各科目100点の合計300点とします。

平成23年度　佐賀大学入学者選抜における実施教科・科目等について

学部・学科等名及び入学定員等〔平成22年度志願倍率〕		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
文化教育学部	学校教育課程 数学選修 7人 前期 5 後期 2	前期 2月25日	国 地歴 公民	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B から1 現社,倫,政経	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1)	
			数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B			
		後期 3月12日	理 外	理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目］	その他	面接(注2)	
	学校教育課程 音楽選修 5人 後期 3 その他 2	後期 3月12日	国 地歴 公民	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B から1 現社,倫,政経	その他	実技検査	
			数	数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B, 工,簿・会,情報から1			
			理 外	理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科5科目］			
	国際文化課程 60人 前期 40 後期 14 その他 6	前期 2月25日	国 地歴 公民	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1 現社,倫,政経から1	国 外	国表Ⅰ・国総 英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング・ライティング	
			数	数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B, 工,簿・会,情報から1又は2 から3			
		後期 3月12日	理 外	理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ, 地学Ⅰから1又は2 英,独,仏,中,韓から1 ［6教科7科目］	その他	小論文	
	人間環境課程 60人 前期 35 後期 12 その他 13	前期 2月25日	国 地歴 公民	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B から1又は2 現社,倫,政経	国 数 外	国表Ⅰ・国総 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1) 英Ⅰ・英Ⅱ・ リーディング・ライティング 1教科選択	
			数	数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B, 工,簿・会,情報から1又は2 から5			
		後期 3月12日	理 外	理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ, 地学Ⅰから1又は2 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目又は6教科7科目］	その他	小論文	

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄
　指定する教科・科目数を超えて受験した者については，指定する教科・科目数の範囲内で高得点順に採用します。
　外国語において英語を受験した者については，リスニングテストも含みます。なお，リスニングテスト未受験の者については，失格とします。(大学入試センターにおいて審査の上，リスニングテストの免除を許可された者を除きます。)
【個別学力検査等】欄
（注１）数Ｂは，「数列」，「ベクトル」から出題します。
（注２）面接は，口頭試問を含みます。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の入試方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技	面接	調査書等	配点合計	
センター試験	200	＊100	＊100	300	200	200						1000	外国人
個別学力検査				400								400	追加合格
計	200	＊100	＊100	700	200	200						1400	
センター試験	200	＊100	＊100	400	200	200						1100	
個別学力検査										200		200	
計	200	＊100	＊100	400	200	200				200		1300	
センター試験	200	＊100	＊100	100	100	200						700	AO
個別学力検査									500			500	外国人
計	200	＊100	＊100	100	100	200			500			1200	追加合格
センター試験	300	150	150	＊300		300						1200	推薦
個別学力検査	400					400						800	外国人
計	700	150	150	＊300		700						2000	追加合格
センター試験	300	150	150	＊300		300						1200	
個別学力検査								300				300	
計	300	150	150	＊300		300		300				1500	
センター試験	200	＊1000				200						1400	推薦
個別学力検査	＊200			＊200		＊200						200	AO 外国人
計	＊400	＊1200				＊400						1600	追加合格
センター試験	200	＊1000				200						1400	
個別学力検査								200				200	
計	200	＊1000				200		200				1600	

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。

センター試験配点欄で，国際文化課程の＊300は，２教科３科目選択し，配点は各科目100点の合計300点，人間環境課程の＊1000は，３教科５科目又は４教科５科目選択し，配点は各科目200点の合計1000点とします。

平成23年度　佐賀大学入学者選抜における実施教科・科目等について

学部・学科等名及び入学定員等〔平成22年度志願倍率〕		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
文化教育学部	美術・工芸課程 30人 前期 19 後期 7 その他 4	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経 数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰ 英,独,仏,中,韓から1 〔3教科3科目〕	その他	実技検査	
		後期 3月12日			その他	実技検査	
経済学部 〔3.6〕 275人 前期 135 後期 80 その他60	経済システム課程 経営・法律課程	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 英,独,仏,中,韓から1 〔4教科5科目〕	外	英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング・ライティング	
		後期 3月12日	国 数 地歴 公民 理 外	国 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰ 英,独,仏,中,韓から1 〔4教科5科目〕	その他	小論文	
医学部 〔4.8〕 166人 前期 83 後期 25 その他58	医学科 106人 前期 51 後期 20 その他 35	前期 2月25日・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B,日B,地理B 現社,倫,政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 物Ⅰ 化Ⅰ 生Ⅰ 英 〔5教科8科目〕	その他	総合問題 面接	約5倍
		後期 3月12日・13日			その他	面接	約7倍
	看護学科 60人 前期 32 後期 5 その他 23	前期 2月25日・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経 数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰから2 英 〔5教科6科目〕	その他	小論文 面接	約5倍
		後期 3月12日・13日			その他	面接	約7倍

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

指定する教科・科目数を超えて受験した者については，指定する教科・科目数の範囲内で高得点順に採用します。

外国語において英語を受験した者については，リスニングテストも含みます。なお，リスニングテスト未受験の者については，失格とします。(大学入試センターにおいて審査の上，リスニングテストの免除を許可された者を除きます。)

医学部において，「工業数理基礎」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の入試方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技	面接	調査書等	配点合計	
センター試験	200	＊200	＊200	＊200	＊200	200						600	推薦 外国人
個別学力検査									500			500	
計	200	＊200	＊200	＊200	＊200	200			500			1100	
センター試験	200	＊200	＊200	＊200	＊200	200						600	追加合格
個別学力検査									600			600	
計	200	＊200	＊200	＊200	＊200	200			600			1200	
センター試験	200	＊100	＊100	200		200						700	推薦 外国人
個別学力検査						100						100	
計	200	＊100	＊100	200		300						800	追加合格
センター試験	200	＊100	＊100	200	＊100	200						700	
個別学力検査								100				100	
計	200	＊100	＊100	200	＊100	200		100				800	
センター試験	140	＊70	＊70	140	150	140						640	推薦 帰国子女 外国人 佐賀県推薦
個別学力検査							240			☆60	100	400	
計	140	＊70	＊70	140	150	140	240			60	100	1040	
センター試験	140	＊70	＊70	140	150	140						640	
個別学力検査										☆180	100	280	追加合格
計	140	＊70	＊70	140	150	140				180	100	920	
センター試験	140	＊70	＊70	100	200	140						650	推薦 社会人
個別学力検査								100		☆60	100	260	
計	140	＊70	＊70	100	200	140		100		60	100	910	
センター試験	140	＊70	＊70	100	140	140						590	追加合格
個別学力検査										☆180	100	280	
計	140	＊70	＊70	100	140	140				180	100	870	

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。

配点に☆印を付してある面接は，総合判定の重要な資料とするとともに，評価が低い者は不合格とすることがあります。

平成23年度　佐賀大学入学者選抜における実施教科・科目等について

学部・学科等名及び入学定員等〔平成22年度志願倍率〕		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名 教科	科目名等	個別学力検査等 教科等	科目名等	2段階選抜
理工学部 〔3.2〕 490人 前期 364 後期 89 その他37	数理科学科 30人 前期 24 後期 6 その他 若干	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2（下記㊟参照） 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目］	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注1) 物Ⅰ・物Ⅱ,化Ⅰ・化Ⅱから1(注2)(注3)(注4)	
		後期			個別学力検査は課しません。		
	物理科学科 40人 前期 32 後期 8 その他 若干	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2（下記㊟参照） 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目］	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注1) 物Ⅰ・物Ⅱ(注3)	
		後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 物Ⅰ 理総A,理総B,化Ⅰ,生Ⅰから1 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目］	個別学力検査は課しません。		
	知能情報システム学科 60人 前期 48 後期 10 その他 2	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2（下記㊟参照） 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目］	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注1) 物Ⅰ・物Ⅱ,化Ⅰ・化Ⅱから1(注2)(注3)(注4)	
		後期			個別学力検査は課しません。		
	機能物質化学科 90人 前期 62 後期 16 その他 12	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B 現社,倫,政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2（下記㊟参照） 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目］	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注1) 物Ⅰ・物Ⅱ,化Ⅰ・化Ⅱから1(注2)(注3)(注4)	
		後期			個別学力検査は課しません。		

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄
　指定する教科・科目数を超えて受験した者については，指定する教科・科目数の範囲内で高得点順に採用します。
　「工業数理基礎」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。
　㊟　前期日程（全学科）と後期日程の数理科学科，知能情報システム学科及び機能物質化学科の「理科」は２科目選択とし，その内少なくとも１科目は「物Ⅰ」，「化Ⅰ」，「生Ⅰ」，「地学Ⅰ」から選択してください。
　外国語において英語を受験した者については，リスニングテストも含みます。なお，リスニングテスト未受験の者については，失格とします。（大学入試センターにおいて審査の上，リスニングテストの免除を許可された者を除きます。）
【個別学力検査等】欄
（注１）数Bは，「数列」，「ベクトル」から，数Cは，「行列とその応用」，「式と曲線」から出題します。
（注２）理科において２科目を受験した者については，高得点の科目の成績を用います。
（注３）物Ⅱは，「力と運動」，「電気と磁気」，「物質と原子（原子，分子の運動のみ）」から出題します。
（注４）化Ⅱの「生活と物質」，「生命と物質」について出題する場合は，併置出願とし，一方を選択解答とします。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の入試方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技	面接	調査書等	配点合計	
センター試験	200	＊100	＊100	200	200	200						900	帰国子女
個別学力検査				360	240							600	外国人
計	200	＊100	＊100	560	440	200						1500	
センター試験	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	追加合格
個別学力検査													
計	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	
センター試験	200	＊100	＊100	200	200	200						900	帰国子女
個別学力検査				360	240							600	外国人
計	200	＊100	＊100	560	440	200						1500	追加合格
センター試験	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	
個別学力検査													
計	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	
センター試験	200	＊100	＊100	200	200	200						900	推薦
個別学力検査				360	240							600	帰国子女
計	200	＊100	＊100	560	440	200						1500	外国人
センター試験	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	追加合格
個別学力検査													
計	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	
センター試験	200	＊100	＊100	200	200	200						900	推薦
個別学力検査				360	240							600	帰国子女
計	200	＊100	＊100	560	440	200						1500	外国人
センター試験	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	追加合格
個別学力検査													
計	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄
配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。

平成23年度　佐賀大学入学者選抜における実施教科・科目等について

学部・学科等名及び入学定員等〔平成22年度志願倍率〕		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
理工学部	機械システム工学科 90人 前期 68 後期 17 その他 5	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B,現社,倫,政経から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2（下記㊟参照） 英,独,仏,中,韓から1　［5教科7科目］	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注1) 物Ⅰ・物Ⅱ(注2)	
		後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B,現社,倫,政経から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 物Ⅰ 理総A,理総B,化Ⅰ,生Ⅰから1 英,独,仏,中,韓から1　［5教科7科目］	個別学力検査は課しません。		
	電気電子工学科 90人 前期 69 後期 17 その他 4	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B,現社,倫,政経から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2（下記㊟参照） 英,独,仏,中,韓から1　［5教科7科目］	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注1) 物Ⅰ・物Ⅱ(注2)	
		後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B,現社,倫,政経から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 物Ⅰ 理総A,理総B,化Ⅰ,生Ⅰから1 英,独,仏,中,韓から1　［5教科7科目］	個別学力検査は課しません。		
	都市工学科 90人 前期 61 後期 15 その他 14	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B,現社,倫,政経から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2（下記㊟参照） 英,独,仏,中,韓から1　［5教科7科目］	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注1) 物Ⅰ・物Ⅱ(注2)	
		後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B,現社,倫,政経から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 物Ⅰ 理総A,理総B,化Ⅰ,生Ⅰから1 英,独,仏,中,韓から1　［5教科7科目］	個別学力検査は課しません。		
農学部 〔5.9〕 145人 前期 85 後期 30 その他30	応用生物科学科 45人 前期 25 後期 10 その他 10	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B,現社,倫,政経から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1 理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2 英,独,仏,中,韓から1 ［5教科7科目］	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1) 英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング	
		後期 3月12日			数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1)	
	生物環境科学科 60人 前期 30 後期 15 その他 15	前期 2月25日			数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1) 英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング	
		後期 3月12日			数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1)	
	生命機能科学科 40人 前期 30 後期 5 その他 5	前期 2月25日			数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1) 英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング	
		後期 3月12日			数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注1)	

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄
　指定する教科・科目数を超えて受験した者については，指定する教科・科目数の範囲内で高得点順に採用します。
　「工業数理基礎」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了(見込み)者に限ります。
　外国語において英語を受験した者については，リスニングテストも含みます。なお，リスニングテスト未受験の者については，失格とします。(大学入試センターにおいて審査の上，リスニングテストの免除を許可された者を除きます。)
　㊟　理工学部において，前期日程（全学科）と後期日程の数理科学科，知能情報システム学科及び機能物質化学科の「理科」は2科目選択とし，その内少なくとも1科目は「物Ⅰ」，「化Ⅰ」，「生Ⅰ」，「地学Ⅰ」から選択してください。
【個別学力検査等】欄
　(注1) 数Bは，「数列」，「ベクトル」から，数Cは，「行列とその応用」，「式と曲線」から出題します。
　(注2) 物Ⅱは，「力と運動」，「電気と磁気」，「物質と原子（原子，分子の運動のみ）」から出題します。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の入試方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技	面接	調査書等	配点合計	
センター試験	200	＊100	＊100	200	200	200						900	推薦
個別学力検査				360	240							600	帰国子女
計	200	＊100	＊100	560	440	200						1500	外国人
センター試験	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	追加合格
個別学力検査													
計	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	
センター試験	200	＊100	＊100	200	200	200						900	推薦
個別学力検査				360	240							600	帰国子女
計	200	＊100	＊100	560	440	200						1500	外国人
センター試験	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	追加合格
個別学力検査													
計	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	
センター試験	200	＊100	＊100	200	200	200						900	推薦
個別学力検査				360	240							600	帰国子女
計	200	＊100	＊100	560	440	200						1500	外国人
センター試験	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	追加合格
個別学力検査													
計	100	＊100	＊100	300	250	250						1000	
センター試験	150	＊50	＊50	100	200	100						600	推薦
個別学力検査				200		200						400	帰国子女
計	150	＊50	＊50	300	200	300						1000	外国人
センター試験	100	＊50	＊50	100	200	100						550	
個別学力検査				200								200	
計	100	＊50	＊50	300	200	100						750	追加合格
センター試験	150	＊50	＊50	100	200	100						600	推薦
個別学力検査				200		200						400	帰国子女
計	150	＊50	＊50	300	200	300						1000	外国人
センター試験	100	＊50	＊50	100	200	100						550	
個別学力検査				200								200	
計	100	＊50	＊50	300	200	100						750	追加合格
センター試験	150	＊50	＊50	100	200	100						600	推薦
個別学力検査				200		200						400	帰国子女
計	150	＊50	＊50	300	200	300						1000	外国人
センター試験	100	＊50	＊50	100	200	100						550	
個別学力検査				200								200	
計	100	＊50	＊50	300	200	100						750	追加合格

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄
配点に＊印を付してある教科は選択教科を表します。

【大学入試センター試験の「外国語」において，「英語」を選択した志願者に対する「リスニングテスト」の取扱いについて】

〇文化教育学部

学校教育課程教育学選修・教育心理学選修，障害児教育選修，教科教育選修，数学選修，人間環境課程及び美術・工芸課程については，筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に圧縮して，利用します。

学校教育課程理科選修については，筆記試験100点とリスニングテスト25点の合計125点とします。

学校教育課程音楽選修については，筆記試験150点とリスニングテスト50点の合計200点とします。

国際文化課程については，筆記試験240点とリスニングテスト60点の合計300点とします。

〇経済学部

筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に圧縮して，利用します。

〇医学部

筆記試験112点とリスニングテスト28点の合計140点とします。

〇理工学部

前期日程については，筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に圧縮して，利用します。

後期日程については，筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点をそのまま利用します。

○農学部

筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を100点満点に圧縮して，利用します。

※リスニングテストを免除された者については，各学部とも，筆記試験（200点満点）の得点のみを利用します。

7　医学部医学科一般入試「長崎県奨学金」について

医学部医学科では，「経済財政改革の基本方針2009」（地域の医師確保）に基づき，平成22年度に入学定員が増員されました。このうち，卒業後長崎県内で医療活動に従事し地域医療を担う人材を育成するための「長崎県医学修学資金」が貸与される１人が一般入試（前期日程）の募集人員に含まれます。

医学科一般入試（前期日程）の個別試験受験者全員に，奨学金貸与希望の確認を行いますが，詳細は，出願者全員（２段階選抜を実施する場合は，第１次選考合格者）に受験票送付時に文書にて連絡いたします。

１．「長崎県医学修学資金」貸与を希望した入学者は，長崎県に貸与申請を行うことを原則とします。

２．上記修学資金の貸与は，卒業後，長崎県が指定する基幹型臨床研修病院において２年間の臨床研修を行い，その後一定期間，県が指定する県内の医療機関において医療活動に従事することを返還免除の条件としているものです。

「長崎県医学修学資金」については，長崎県のホームページをご確認ください。

長崎県ホームページ　http://www.pref.nagasaki.jp/izin/yousei/annnai.pdf

8　試験日程・試験科目及び時間

[前期日程]

学部（課程,選修等）名	平成23年２月25日(金)			平成23年２月26日(土)
	開始時刻　終了時刻 科目名(試験時間)	開始時刻　終了時刻 科目名(試験時間)	開始時刻　終了時刻 科目名(試験時間)	開始時刻　終了時刻 科目名(試験時間)
文化教育学部 学校教育課程 教育学選修 教育心理学選修 障害児教育選修 教科教育選修 理科選修	9：30～11：10 英　語（100分） 国語，数学，英語の中から志願票に記入した１科目を受験します。	12：30～14：10 数学又は国語 （100分）		
文化教育学部 人間環境課程				
文化教育学部 学校教育課程 数学選修		12：30～14：10 数　学（100分）		
文化教育学部 国際文化課程	9：30～11：10 英　語（100分）	12：30～14：10 国　語（100分）		
文化教育学部 美術・工芸課程	9：30～12：30 実技検査 （必須科目）	14：00～17：00 実技検査 （選択科目）		
経済学部	9：30～11：10 英　語（100分）			
医学部 医学科（注１）	10：00～11：30 総合問題Ⅰ （90分）	13：00～15：30 総合問題Ⅱ （150分）		9：10～ 面接
医学部 看護学科（注１）	10：00～11：30 小論文（90分）			9：10～ 面接
理工学部	9：30～11：00 物　理（90分） （注２）	12：30～14：30 数　学（120分）	15：30～17：00 化　学（90分） （注２）	
農学部	9：30～10：50 英　語（80分）	12：30～14：30 数　学（120分）		

（注１）第１日目の総合問題試験または小論文試験を受験しなかった者は失格とし，第２日目の面接試験は受けられません。

（注２）理工学部の志望学科別の理科の受験科目については，下表のとおりとします。

第１志望学科	第２志望学科	受験科目	利用する科目の成績
数理科学科 知能情報システム学科 機能物質化学科	数理科学科 知能情報システム学科 機能物質化学科	「物理」,「化学」の２科目が受験できます。	第１，第２志望とも２科目受験した場合は高得点の科目の成績を用います。
数理科学科 知能情報システム学科 機能物質化学科	物理科学科 機械システム工学科 電気電子工学科 都市工学科	「物理」,「化学」の２科目が受験できます。	第１志望は，２科目受験した場合は高得点の科目の成績を用います。 第２志望は「物理」を用います。「物理」を受験していない場合，第２志望は失格となります。
物理科学科 機械システム工学科 電気電子工学科 都市工学科	物理科学科 機械システム工学科 電気電子工学科 都市工学科	「物理」を受験すること。「化学」は受験できません。	第１，第２志望とも「物理」を用います。「物理」を受験していない場合，第１，第２志望とも失格となります。
物理科学科 機械システム工学科 電気電子工学科 都市工学科	数理科学科 知能情報システム学科 機能物質化学科	「物理」,「化学」の２科目が受験できます。	第１志望は「物理」を用います。「物理」を受験していない場合，第１志望は失格となります。 第２志望は，２科目受験した場合は高得点の科目の成績を用います。

［後期日程］

学部（課程，選修等）名			平成23年３月12日(土)			平成23年３月13日(日)
			開始時刻　終了時刻		開始時刻　終了時刻	開始時刻　終了時刻
			科目名（試験時間）		科目名（試験時間）	科目名（試験時間）
文化教育学部	学校教育課程	教育学選修 教育心理学選修 障害児教育選修 教科教育選修	９：30～11：10 小論文（100分）			
	国際文化課程					
	人間環境課程					
	学校教育課程	理科選修	９：30～17：00 面接 （注１）			
		数学選修				
		音楽選修	９：30～12：30 実技検査		13：30～15：30 実技検査	
	美術・工芸課程		９：30～12：30 実技検査 （必須科目）		14：00～17：00 実技検査 （選択科目）	
経済学部			９：30～11：10 小論文（100分）			
医学部 （注２～３）			９：10～ 面　接			９：10～ 面　接
理工学部			個別学力検査は実施しません。			
農学部			９：30～11：30 数　学（120分）			

（注１）学校教育課程理科選修の面接（口頭試問を含みます。）及び数学選修の面接（口頭試問を含みます。）は，志願者数によって終了時刻が変更になることがあります。昼食を持参していただき，食事は適宜とってください。
（注２）自己推薦書を所定の期日までに提出しなかった者は失格とし，面接試験は受験できません。
（注３）第１日目の面接試験を受験しなかった者は失格とし，第２日目の面接試験は受けられません。

実技検査の内容

1　文化教育学部学校教育課程音楽選修（後期日程のみ）

次の⑴～⑷すべてを課す（声楽専攻・器楽専攻にかかわらず「全て」課されるので注意すること）。

⑴ 新　曲

難易度の異なる旋律を２曲視唱する。

⑵ 聴　音

難易度の異なる旋律を２曲聴取して記譜する。

⑶ 声　楽（必ず試験当日までに①，②２曲とも学び，暗譜しておくこと）

次の２曲の中から当日指定された１曲を暗譜で歌う。（歌詞は原語）

① かやの木山の　　D dur（ニ長調）　　北原白秋　作詞　　山田耕作　作曲

② Caro laccio　　Es dur（変ホ長調）　　Francesco Gasparini　作曲

⑷ 器　楽

次の①，②の中からいずれかを選んでください。

① ピアノで受験する者

任意のソナタ第１楽章又は終楽章（繰り返しなし）を暗譜で演奏する。

② 管，弦，打楽器で受験する者

ア　管，弦，打楽器で任意の１曲を暗譜で演奏する。

イ　ソナチネ程度以上の任意のピアノ曲を１曲演奏する。

2　文化教育学部美術・工芸課程（前期日程・後期日程とも）

⑴ 必須科目　木炭による石膏デッサン

＊持参用具　素描用具一式

ただし，木炭紙，下敷き，カルトン，イーゼルは大学で準備します。

⑵ 選択科目　A　油　　彩

B　水　　彩

C　デザイン（平面構成）

＊上のA，B，Cの中から１つを必ず選択し，受験してください。

＊持参用具　油　　彩…油彩用具一式

ただし，キャンバス，イーゼルは大学で準備します。

水　　彩…水彩用具一式

（水性絵具であれば種類は問いません。）

ただし，水彩用紙，カルトン，イーゼルは大学で準備します。

デザイン（平面構成）…デザイン（平面構成）用具一式

（定規，コンパス，筆，ポスターカラー，カッターナイフなど。）

ただし，用紙，パネルは大学で準備します。

【お知らせ】平成24年度入試から実技検査を選択必修１科目とし，「木炭による石膏デッサン」「鉛筆による静物デッサン」の中から１科目を選択する試験に変更します。試験時間はいずれも６時間です。

９　事前相談を要するみなさんへ

本学において，受験上及び修学上の配慮を必要とされる志願者（障がいを有するなど）は，出願に当たって，次により相談してください。

⑴　**相談の時期**

平成23年１月21日㈮まで

なお，相談の内容によっては，本学の試験までに対応できず，配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので，可能な限り早めに相談してください。

また，期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がいを有することとなった場合は，その時点で速やかに相談してください。

⑵　**相談の方法**

電話，郵便等にて，下記まで連絡ください。詳細については，その際に説明いたします。

（相談及び連絡先）
〒840－8502　佐賀市本庄町１番地
佐賀大学学務部入試課
（電話）0952－28－8178

10　試験場及び集合時刻等

前期日程［平成23年２月25日㈮，26日㈯］

学部			試験場	集合時刻・場所	備考
文化教育学部	学校教育課程	教育学選修 教育心理学選修 障害児教育選修 教科教育選修 理科選修 数学選修	佐賀大学(本庄キャンパス) 佐賀市本庄町１番地	試験開始時刻の30分前までに各試験室に入室してください。	
	国際文化課程				
	人間環境課程				
	美術・工芸課程			９時までに文化教育学部４号館美術棟入口に集合してください。	８時30分から集合場所において受付を開始します。
経済学部			佐賀大学(本庄キャンパス) 佐賀市本庄町１番地	９時までに各試験室に入室してください。	
医学部	医学科		佐賀大学(鍋島キャンパス) 佐賀市鍋島５丁目１番１号	平成23年２月25日㈮ ９時30分までに各試験室に入室してください。	平成23年２月26日㈯ 通知文（受験票送付時に同封）で指定された受付時間内に受付を済ませてください。
	看護学科			平成23年２月25日㈮ ９時30分までに各試験室に入室してください。	
理工学部			佐賀大学(本庄キャンパス) 佐賀市本庄町１番地	試験開始時刻の30分前までに各試験室に入室してください。	
農学部			佐賀大学(本庄キャンパス) 佐賀市本庄町１番地	９時までに各試験室に入室してください。	

（注）試験場に入場する際は，受付で**本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票**を提示し入場してください。
志願者は，平成23年２月24日㈭の13時以降，試験場の下見ができます。鍋島キャンパスは，自動車でお越しの方は病院駐車場に駐車し，駐車場管理室へ下見に来た旨を申し出てください。（本庄・鍋島キャンパスとも試験場の下見は，建物内に入ることはできません。）

後期日程［平成23年３月12日㈯，13日㈰］

学部			試験場	集合時刻・場所	備考
文化教育学部	学校教育課程	教育学選修 教育心理学選修 障害児教育選修 教科教育選修	佐賀大学(本庄キャンパス) 佐賀市本庄町１番地	９時までに各試験室に入室してください。	
	国際文化課程				
	人間環境課程				
	学校教育課程	理科選修 数学選修		９時までに文化教育学部１号館玄関に集合してください。	
		音楽選修		９時までに文化教育学部７号館音楽棟入口に集合してください。	８時30分からそれぞれの集合場所において受付を開始します。
	美術・工芸課程			９時までに文化教育学部４号館美術棟入口に集合してください。	
経済学部			佐賀大学(本庄キャンパス) 佐賀市本庄町１番地	９時までに各試験室に入室してください。	
医学部			佐賀大学(鍋島キャンパス) 佐賀市鍋島５丁目１番１号	通知文（受験票送付時に同封）で指定された受付時間内に受付を済ませてください。	
理工学部				個別学力検査は課しませんので来学する必要はありません。	
農学部			佐賀大学(本庄キャンパス) 佐賀市本庄町１番地	９時までに各試験室に入室してください。	

（注）試験場に入場する際は，受付で**本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票**を提示し入場してください。
志願者は，平成23年３月11日㈮の13時以降，試験場の下見ができます。鍋島キャンパスは，自動車でお越しの方は病院駐車場に駐車し，駐車場管理室へ下見に来た旨を申し出てください。（本庄・鍋島キャンパスとも試験場の下見は，建物内に入ることはできません。）

11 合格者の発表

⑴ **発表期日**

- 前期日程　**平成23年３月６日㈰　14時**
- 後期日程　**平成23年３月21日㈪　14時**

⑵ **発表場所及び通知等**

本学（本庄キャンパス）「大学会館」前に合格者の受験番号を掲示するほか，合格者には本学所定の合格通知書をもって通知します。

また，情報サービスの一環として合格者発表日の14時30分頃からホームページでも確認できます。（56ページ参照）

http://www. sao. saga-u. ac. jp/

なお，電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

12 入 学 手 続

⑴ **入学手続期間**

- 前期日程　**平成23年３月11日㈮から３月15日㈫17時までに必着**するように発送してください。
- 後期日程　**平成23年３月24日㈭から３月27日㈰17時までに必着**するように発送してください。

期間内に入学手続をしなかった者は，入学辞退者とします。

⑵ **入学手続の内容**

前記⑴の入学手続期間内において，次に掲げる関係書類の提出及び入学料の納入を完了してください。

① 入学手続関係書類

本学所定の誓約書及び学生カード（合格者に対し，合格通知書と同時に郵送します。），写真（２枚）

② 入学料・授業料

入学料：282,000円（入学手続時）{予定額}

授業料：267,900円（前期・後期）〔年額535,800円〕{予定額}

※この金額は，平成22年４月現在のものです。

（留意事項）

① 入学料は，入学時に改定されることがあります。

入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

なお，合格通知書送付の際，納入方法を含め，改めてお知らせします。

② 授業料（前期分）の納入期間は，平成23年４月８日㈮から５月31日㈫です。（入学後に付与される「学籍番号」と「学生氏名」が必要となります。）

③ 納入した入学料は，いかなる理由があっても返還しません。

④ 入学手続完了者で，特別な事情により平成23年３月31日㈭までに授業料を納入し，なおかつ平成23年３月31日㈭までに入学を辞退し，受理された場合には，納入した者の申し出により，納入済の授業料相当額を返還します。

⑤ 入学料の免除及び徴収猶予ならびに授業料の免除については，合格者に送付する関係書類を熟読の上，学生生活課に申し出てください。

⑶ **注意事項**

ア　一つの国公立大学（国際教養大学及び新潟県立大学を除きます。）に入学手続を完了したときは，それ以後にこれを取り消して，他の国公立大学に入学手続をとることはできません。

イ　入学手続の全般にわたる詳細な手続方法は，入学手続関係書類の中に記載します。

13　欠員の補充方法

入学手続締切日の時点で，入学手続完了者が募集人員に満たない場合には，次の方法により欠員を補充します。

なお，４月１日以降の欠員補充第２次募集は原則として行いません。

⑴　平成23年３月28日㈪から平成23年３月31日㈭までの間に追加合格を決定し，欠員を補充します。

⑵　追加合格の通知は，電話及びＦＡＸの双方により行います。

電話により追加合格の連絡を受けた者は，速やかに入学意志の有無を決定の上，速やかに本学へ電話で連絡し，その後，直ちに入学意志の有無をＦＡＸにより連絡してください。

⑶　入学手続は，原則として平成23年３月31日㈭（若しくは追加合格の通知で本学が定めた期日）までに本学に来学の上，行ってください。その方法等は，前記**「12　入学手続」**に準じて行います。

ただし，入学手続関係書類は，本学へ来学の際，直接本人に交付します。詳細な手続方法は，追加合格の通知の際に指示します。

⑷　前記⑶の期限内に入学手続をしなかった者は，入学辞退者とします。

14　入学許可の取消し

⑴　平成23年３月に高等学校卒業見込みで受験した者で，平成23年３月までに当該高等学校を卒業できない者は入学許可を取消します。

⑵　出願書類等について，虚偽の申請，不正等の事実が判明した場合は，入学許可を取消すことがあります。

15　注　意　事　項

⑴　試験に関する詳細な諸注意は，**「16　受験者心得」**のほか，試験場にも掲示します。

⑵　入学試験に関する照会は，受取人の住所，氏名，郵便番号記入の封筒（定形）に80円切手を貼り付けたものを同封の上，「〒840－8502　佐賀市本庄町１番地　佐賀大学学務部入試課（電話0952－28－8178）」に問い合わせてください。

⑶　入学試験時における受験者の宿泊斡旋は行いません。

宿泊を必要とする場合は，次のところに照会すると便利です。

なお，この他，宿泊斡旋を行うところもあります。

- 佐賀大学生活協同組合
  〒840－0027　佐賀市本庄町大字本庄１番地　電話　0952－25－4452
- ＪＴＢ佐賀支店
  〒840－0825　佐賀市中央本町１－10　ニュー寺元ビル内　電話　0952－23－7161
  （最寄りの各支店でも可）

• 日本旅行佐賀支店
〒840−0816　佐賀市駅南本町３－７　電話　0952−24−2218

16 受 験 者 心 得

⑴　試験場建物内には，**本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票**を提示し入場してください。

試験開始30分前までに試験室に入室してください。

なお，文化教育学部志願者のうち，前期日程及び後期日程の実技検査の受験者は，それぞれの所定の時刻・場所に集合してください。(42ページ参照)

⑵　本学の受験番号と机上の番号が一致するよう着席してください。**本学の受験票**及び**大学入試センター試験の受験票**を机上の右上に置いてください。なお，机上には，受験票，筆記用具［鉛筆（シャープペンシルを含みます。），消しゴム，鉛筆削り（電動式を除きます。），※1コンパス，※1小型三角定規，※1直線定規］，眼鏡及び時計（計時機能だけのもの。），以外の物は置かないでください。　※１）医学部においては使用を認めていません。

その他の荷物は監督者の指示に従い，机の下の足元又は横に置いてください。

⑶　試験室においては，監督者の指示に従ってください。

⑷　試験開始後30分以上遅刻した者は，入室できません。また，試験途中での退室は認めません。なお，交通機関の事故により，試験開始後30分以上遅刻した者は，試験場事務室に申し出てください。

⑸　試験時間中，気分が悪くなった者は，手を挙げて監督者の指示を受けてください。

⑹　解答紙，下書き用紙は，持ち帰らないでください。ただし，問題用紙は持ち帰ってください。なお，医学部においては，下書き用紙も持ち帰ってください。

⑺　面接では，受付入室から退室解散までの所要時間が多少長くなることもありますので，その心づもりでいてください。

⑻　本学の受験票及び大学入試センターの受験票を忘れたとき又は紛失したときは，直ちに試験場事務室に申し出て指示を受けてください。

⑼　弁当及び湯茶は，各自持参してください。

⑽　過去に麻疹（はしか）の予防接種を受けていない者や，麻疹にかかったことがない者は受験前に予防接種を受けることをお勧めします。

⑾　遠方からの受験者は，風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し，日程に十分余裕をもって，行動してください。

⑿　本学の試験会場周辺の道路は，午前７時30分頃から同９時頃まで渋滞します。試験当日はさらなる渋滞が予想されますので，当日は余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。

また，試験の前日には試験会場の下見をするなどして，受験する試験室を前もって承知しておいてください。

⒀　**大学入試センター試験の受験票は，合格者発表後の入学手続の際に必要なので保管しておいてください。**

⒁　その他不明の点があれば，学務部入試課（試験当日は，各学部試験場事務室）に問い合わせてください。

17　平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験教科・科目の確認について

出願に当たっては，本学が指定する平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験の教科・科目を受験しているか，各自で下表の確認欄に○印を記入の上，確認してください。同一学部，学科であっても，日程により指定する教科・科目が異なるので，併願を希望する者は特に留意してください。

受験する日程の確認欄の全てに○印が入った者は，当該学部，学科・課程，選修が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験していることになります。

なお，志願票の裏面にも同様に確認欄がありますので，各自確認してください。

前期日程

学部，学科・課程，選修等 ＼ 受験を要する教科・科目名等			受験を要する教科・科目名	確認欄
文化教育学部	学校教育課程	教育学選修 教育心理学選修 障害児教育選修	**国**（国） **数**（数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から２） **地歴**（世A,世B,日A,日B,地理A,地理B）と**公民**（現社,倫,政経）から１又は２ **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから１又は２） **外**（英，独，仏，中，韓から１） ※地歴，公民，理から３科目受験した	
		教科教育選修	**国**（国） **地歴**（世A，世B，日A，日B，地理A，地理Bから１） **公民**（現社，倫，政経から１） **数**（数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から１） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから２） **外**（英，独，仏，中，韓から１）	
		理科選修	**国**（国） **地歴**（世A,世B,日A,日B,地理A,地理B）と**公民**（現社,倫,政経）から１ **数**（数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から２） **理**（物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから２） **外**（英，独，仏，中，韓から１）	
		数学選修	**国**（国） **地歴**（世A,世B,日A,日B,地理A,地理B）と**公民**（現社,倫,政経）から１ **数**（数Ⅰ・数A）と**数**（数Ⅱ・数B） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから２） **外**（英，独，仏，中，韓から１）	
	国際文化課程		**国**（国） **地歴**（世A，世B，日A，日B，地理A，地理Bから１） **公民**（現社，倫，政経から１） **数**（数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から１又は２） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから１又は２） **外**（英，独，仏，中，韓から１） ※数，理から３科目受験した	
	人間環境課程		**国**（国） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経)から１又は２ **数**（数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から１又は２） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから１又は２） **外**（英，独，仏，中，韓から１） ※地歴，公民，数，理から５科目受験した	
	美術・工芸課程		**国**（国） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経) **数**（数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰ） から１ **外**（英，独，仏，中，韓から１）	
経済学部			**国**（国） **地歴**（世A,世B,日A,日B,地理A,地理B）と**公民**（現社,倫,政経）から１ **数**（数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから１）と**数**（数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から１） **外**（英，独，仏，中，韓から１）	
医学部	医学科		**国**（国） **地歴**（世B，日B，地理B）と**公民**（現社，倫，政経）から１ **数**（数Ⅰ・数A）と**数**（数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から１）（注１） **理**（物Ⅰ）と**理**（化Ⅰ）と**理**（生Ⅰ） **外**（英）	
	看護学科		**国**（国） **地歴**（世A,世B,日A,日B,地理A,地理B）と**公民**（現社,倫,政経）から１ **数**（数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から１）（注１） **理**（物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰから２） **外**（英）	
理工学部			**国**（国） **地歴**(世A，世B，日A，日B，地理A，地理B)と**公民**(現社，倫，政経)から１ **数**（数Ⅰ・数A）と**数**（数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から１）（注１） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから２）（注２） **外**（英，独，仏，中，韓から１）	
農学部			**国**（国） **地歴**（世A,世B,日A,日B,地理A,地理B）と**公民**（現社,倫,政経）から１ **数**（数Ⅰ・数A）と**数**（数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から１）（注１） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから２） **外**（英，独，仏，中，韓から１）	

（注１）医学部，理工学部及び農学部において，「工業数理基礎」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。

（注２）理工学部において，前期日程（全学科）の「理科」は２科目選択とし，その内少なくとも１科目は「物Ⅰ」，「化Ⅰ」，「生Ⅰ」，「地学Ⅰ」から選択してください。

後期日程

学部，学科・課程，選修等 ＼ 受験を要する教科・科目名等			受験を要する教科・科目名	確認欄
文化教育学部	学校教育課程	教育学選修 教育心理学選修 障害児教育選修 教科教育選修	**国**（国） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経)から1 **数**（数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から1） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから1） **外**（英，独，仏，中，韓から1）	
		理科選修	**国**（国） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経)から1 **数**（数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から2） **理**（物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから2） **外**（英，独，仏，中，韓から1）	
		数学選修	**国**（国） **地歴**（世A，世B，日A，日B，地理A，地理B）と**公民**（現社，倫，政経）から1 **数**（数Ⅰ・数A）と**数**（数Ⅱ・数B） **理**（理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから2） **外**（英，独，仏，中，韓から1）	
		音楽選修	**国**（国） **地歴**（世A,世B,日A,日B,地理A,地理B）と**公民**（現社,倫,政経）から1 **数**（数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから1） **外**（英，独，仏，中，韓から1）	
	国際文化課程		**国**（国） **地歴**（世A，世B，日A，日B，地理A，地理Bから1） **公民**（現社，倫，政経から1） **数**（数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1又は2） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから1又は2） **外**（英，独，仏，中，韓から1） ※数，理から3科目受験した	
	人間環境課程		**国**（国） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経)から1又は2 **数**（数Ⅰ,数Ⅰ・数A,数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1又は2） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから1又は2） **外**（英，独，仏，中，韓から1） ※地歴，公民，数，理から5科目受験した	
	美術・工芸課程		**国**（国） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経) **数**（数Ⅰ，数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報） **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰ） から1 **外**（英，独，仏，中，韓から1）	
経済学部			**国**（国） **数**（数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1）と**数**（数Ⅱ,数Ⅱ・数B,工,簿・会,情報から1） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経) **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰ） から1 **外**（英，独，仏，中，韓から1）	
医学部	医学科		**国**（国） **地歴**（世B，日B，地理B）と**公民**（現社，倫，政経）から1 **数**（数Ⅰ・数A）と**数**（数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から1）(注1) **理**（物Ⅰ）と**理**（化Ⅰ）と**理**（生Ⅰ） **外**（英）	
	看護学科		**国**（国） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経)から1 **数**（数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から1）(注1) **理**（物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰから2） **外**（英）	
理工学部	数理科学科 知能情報システム学科 機能物質化学科		**国**（国） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経)から1 **数**（数Ⅰ・数A）と**数**（数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から1）(注1) **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから2）(注2) **外**（英，独，仏，中，韓から1）	
	物理科学科 機械システム工学科 電気電子工学科 都市工学科		**国**（国） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経)から1 **数**（数Ⅰ・数A）と**数**（数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から1）(注1) **理**（物Ⅰ）と**理**（理総A，理総B，化Ⅰ，生Ⅰから1） **外**（英，独，仏，中，韓から1）	
農学部			**国**（国） **地歴**(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)と**公民**(現社,倫,政経)から1 **数**（数Ⅰ・数A）と**数**（数Ⅱ・数B，工，簿・会，情報から1）(注1) **理**（理総A，理総B，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから2） **外**（英，独，仏，中，韓から1）	

（注1）医学部，理工学部及び農学部において，「工業数理基礎」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。

（注2）理工学部において，後期日程の数理科学科，知能情報システム学科及び機能物質化学科の「理科」は2科目選択とし，その内少なくとも1科目は「物Ⅰ」，「化Ⅰ」，「生Ⅰ」，「地学Ⅰ」から選択してください。

18　入学志願票等の記入上の注意及び記入例（前期日程用）

⑴　志願票等の記入に当たっては，募集要項を熟読の上，必ず志願者本人が黒のボールペン等を使用し，楷書で記入してください。

⑵　志望学部，学科・課程，選択科目欄は，該当するコードを○で囲んでください。

⑶　※印欄は，記入しないでください。

平成23年度佐賀大学入学志願票（前期日程用）

・募集要項48,49ページの「記入上の注意及び記入例（前期日程用）」をよく読んで記入してください。
・裏面に平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験教科・科目の志願者確認欄がありますので，各自確認してください。
・太線内は全部記入してください。

受付番号	受験番号
※	※

前　平成23センター試験成績請求票
国公立前期日程用
貼　付　欄
はがれないように裏の全面にのり付けしてください。

志望学部				
文化教育学部	経済学部	医学部	理工学部	農学部
①	2	5	3	4

（記入上の注意）
黒のボールペン等を使用して記入してください。
志望学部，学科・課程，選択科目欄は該当するコードを○で囲んでください。

フリガナ	サガ　ハナコ
氏名	佐賀花子
性別	男・(女)
生年月日	昭和 (平成) 4年 9月 1日
出願資格	高校所在都道府県 佐賀県 国立 (公立) 私立 認定（検定） 佐賀 高等学校 その他 昭和 (平成) 23年 3月 日 (卒業見込み) 卒業 認定合格（検定）

文化教育学部志願者の志望課程・選修

第1志望 学校教育課程							
教育学	教育心理学	障害児教育	教科教育	理科	数学	国際文化課程	人間環境課程	美術・工芸課程
(01)	02	03	04	05	07	08	09

選択科目1 学校・人間		
国語	数学	英語
①	2	3

選択科目2 美術・工芸		
油彩	水彩	デザイン（平面構成）
A	B	C

経済学部志願者の志望学科

第1志望		第2志望	
経済システム課程	経営・法律課程	経済システム課程	経営・法律課程
01	02	01	02

医学部志願者の志望学科

医学科	看護学科
01	02

大学経験

在学中	卒業	中退
01	02	03

医学部志願者のうち，大学経験のある者はいずれか該当するものを○で囲んでください。

理工学部志願者の志望学科

第1志望							第2志望							個別試験受験科目	
数理科学科	物理科学科	知能情報システム学科	機能物質化学科	機械システム工学科	電気電子工学科	都市工学科	数理科学科	物理科学科	知能情報システム学科	機能物質化学科	機械システム工学科	電気電子工学科	都市工学科	理科 物理	理科 化学
01	02	03	04	05	06	07	01	02	03	04	05	06	07	01	02

（注）
第1，第2志望にかかわらず，物理科学科，機械システム工学科，電気電子工学科，都市工学科の各学科を志望する者は，必ず「物理」を受験してください。
第1，第2志望にかかわらず，上記以外の学科を志望する者は理科を2科目受験できます。

農学部志願者の志望学科

第1志望			第2志望		
応用生物科学科	生物環境科学科	生命機能科学科	応用生物科学科	生物環境科学科	生命機能科学科
01	02	03	01	02	03

調査書		
学習成績概評	評定平均値	
※	※	※

日程の種別
前期日程
1

現住所及び連絡先（電話）	郵便番号	849-0923	連絡先電話	電話	（0952）28－8178
	住所	佐賀県佐賀市日の出1丁目 2－3－45		携帯	090－○○○○－○○○○
保護者等の氏名及び連絡先	フリガナ	サ　ガ　タ　ロウ	電話	市外局番	（0952）28－8178
	氏名	佐賀　太郎			

入学志願票等の記入上の注意について（前期日程用）

⑴ 大学入試センター試験成績請求票

- 平成23センター試験成績請求票国公立前期日程用貼付欄には，大学入試センター発行の「**前 平成23センター試験成績請求票国公立前期日程用**」をはがれないように裏の全面にのり付けし，貼り付けてください。

⑵ 氏名・性別及び生年月日

- 氏名は，楷書で戸籍上の氏名を記入し，フリガナを付けてください。フリガナは，カタカナで１コマ１字ずつ記入してください。濁点「゛」，半濁点「゜」は１コマを使用し，姓と名の間は１コマ空けてください。
- 性別は，該当事項を○で囲んでください。
- 生年月日を記入してください。

⑶ 出願資格

- 高等学校等の所在都道府県名を記入してください。
- 「国立」「公立」「私立」「認定（検定）」「その他」のいずれか該当するものを○で囲み，高等学校等名を記入してください。（「認定（検定）」「その他」を○で囲んだ者は記入する必要はありません。）
- 「卒業見込み」「卒業」「認定（検定）合格」のいずれか該当するものを○で囲み，その年月日を記入してください。

⑷ 志望学部

- 志望学部欄は，志望する学部のコード番号を○で囲んでください。

⑸ 志望学科・課程,選修（志望学部欄で○を付けた学部の欄から志望学科等を選んでください。）

- **文化教育学部志願者**は，志望する課程，選修のコード番号を○で囲んでください。なお，学校教育課程教育学選修・教育心理学選修，障害児教育選修，教科教育選修，理科選修及び人間環境課程を志望した者は，選択科目１の選択する科目のコード番号を，美術・工芸課程を志望した者は，選択科目２の選択する科目のコード番号を○で囲んでください。
- **経済学部志願者**は，第１・第２志望それぞれ違う課程のコード番号を○で囲んでください。第２志望がない場合は記入しないでください。
- **医学部志願者**は，志望する学科のコード番号を○で囲んでください。また，大学経験のある者は「在学中」「卒業」「中退」のいずれか該当するコード番号を○で囲んでください。
- **理工学部志願者**は，第１・第２志望それぞれ違う学科のコード番号を○で囲んでください。第２志望がない場合は記入しないでください。
  受験する科目を○で囲んでください。２科目受験する場合は，それぞれ○で囲んでください。なお，１科目受験として出願した場合でも，試験当日２科目を受験することができます。また，２科目受験として出願した場合でも，試験当日１科目受験に変更できます。
- **農学部志願者**は，第１・第２志望それぞれ違う学科のコード番号を○で囲んでください。第２志望がない場合は記入しないでください。

⑹ 現住所及び連絡先

- 本学から出願書類等について連絡する場合がありますので，楷書で正確に記入してください。

⑺ 写真票，受験票

- 氏名及び志望する学部，学科・課程，選修名を所定の欄に記入してください。
- 上半身脱帽正面向で３か月以内に撮影した写真を所定の欄に貼り，その上に同封の写真用シールを貼り付けてください。

⑻ 検定料振込証明台紙

- 氏名及び志望する学部・学科等を記入の上，「Ｃ票　検定料振込証明書」を所定の欄に貼付してください。

⑼ 住所届（前期日程用）

- 前期日程用の住所届に記入し，提出してください。合格通知書は，住所届に記載された現住所に送付しますので，楷書で正確に記入してください。

19　入学志願票等の記入上の注意及び記入例（後期日程用）

⑴　志願票等の記入に当たっては，募集要項を熟読の上，必ず志願者本人が黒のボールペン等を使用し，楷書で記入してください。

⑵　志望学部，学科・課程，選択科目欄は，該当するコードを○で囲んでください。

⑶　※印欄は，記入しないでください。

平成23年度佐賀大学入学志願票（後期日程用）

・募集要項50,51ページの「記入上の注意及び記入例（後期日程用）」をよく読んで記入してください。
・裏面に平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験教科・科目の志願者確認欄がありますので，各自確認してください。
・太線内は全部記入してください。

受付番号	受験番号
※	※

後　平成23センター試験成績請求票
国公立後期日程用
貼　付　欄
はがれないように裏の全面にのり付けしてください。

志望学部				
文化教育学部	経済学部	医学部	理工学部	農学部
1	2	5	③	4

（記入上の注意）
黒のボールペン等を使用して記入してください。
志望学部，学科・課程，選択科目欄は該当するコードを○で囲んでください。

フリガナ	サガ　ハナコ
氏名	佐賀花子
性別	男・(女)
生年月日	昭和 (平成) 4年 9月 1日
出願資格	高校所在都道府県 佐賀県 国立 (公立) 私立 認定（検定） 佐賀 高等学校 その他 昭和 (平成) 23年 3月 日 (卒業見込み) 卒業 認定合格（検定）

文化教育学部志願者の志望課程・選修

第1志望								
学校教育課程						国際文化課程	人間環境課程	美術・工芸課程
教育学	教育心理学	障害児教育	教科教育	理科	数学	音楽		
01	02	03	04	05	06	07	08	09

選択科目２

美術・工芸		
油彩	水彩	デザイン（平面構成）
A	B	C

経済学部志願者の志望学科

第1志望		第2志望	
経済システム課程	法律経営課程	経済システム課程	法律経営課程
01	02	01	02

医学部志願者の志望学科

医学科	看護学科
01	02

大学経験

在学中	卒業	中退
01	02	03

医学部志願者のうち，大学経験のある者はいずれか該当するものを○で囲んでください。

理工学部志願者の志望学科

第1志望							第2志望						
数理科学科	物理科学科	知能情報システム科学科	機能物質化学科	機械システム工学科	電気電子工学科	都市工学科	数理科学科	物理科学科	知能情報システム科学科	機能物質化学科	機械システム工学科	電気電子工学科	都市工学科
(01)	02	03	04	05	06	07	01	02	03	04	05	06	07

農学部志願者の志望学科

第1志望			第2志望		
応用生物科学科	生物環境学科	生命機能科学科	応用生物科学科	生物環境学科	生命機能科学科
01	02	03	01	02	03

調査書		
学習成績概評	評定平均値	
※	※	※

日程の種別
後期日程
4

現住所及び連絡先（電話）	郵便番号	849-0923	連絡先電話	電話 (0952) 28 -8178
	住所	佐賀県佐賀市日の出1丁目 2-3-45		携帯 090 -○○○○-○○○○
保護者等の氏名及び連絡先	フリガナ	サガ タロウ	電話	市外局番 (0952) 28 -8178
	氏名	佐賀 太郎		

入学志願票等の記入上の注意について（後期日程用）

⑴　大学入試センター試験成績請求票

- 平成23センター試験成績請求票国公立後期日程用貼付欄には，大学入試センター発行の「**圀平成23センター試験成績請求票国公立後期日程用**」をはがれないように裏の全面にのり付けし，貼り付けてください。

⑵　氏名・性別及び生年月日

- 氏名は，楷書で戸籍上の氏名を記入し，フリガナを付けてください。フリガナは，カタカナで１コマ１字ずつ記入してください。濁点「゛」，半濁点「゜」は１コマを使用し，姓と名の間は１コマ空けてください。
- 性別は，該当事項を○で囲んでください。
- 生年月日を記入してください。

⑶　出願資格

- 高等学校等の所在都道府県名を記入してください。
- 「国立」「公立」「私立」「認定（検定）」「その他」のいずれか該当するものを○で囲み，高等学校等名を記入してください。（「認定（検定）」「その他」を○で囲んだ者は記入する必要はありません。）
- 「卒業見込み」「卒業」「認定（検定）合格」のいずれか該当するものを○で囲み，その年月日を記入してください。

⑷　志望学部

- 志望学部欄は，志望する学部のコード番号を○で囲んでください。

⑸　志望学科・課程，選修（志望学部欄で○を付けた学部の欄から志望学科等を選んでください。）

- **文化教育学部志願者**は，志望する課程，選修のコード番号を○で囲んでください。美術・工芸課程を志望した者は，選択科目２の選択する科目のコード番号を○で囲んでください。
- **経済学部志願者**は，第１・第２志望それぞれ違う課程のコード番号を○で囲んでください。第２志望がない場合は記入しないでください。
- **医学部志願者**は，志望する学科のコード番号を○で囲んでください。また，大学経験のある者は「在学中」「卒業」「中退」のいずれか該当するコード番号を○で囲んでください。
- **理工学部志願者**は，第１・第２志望それぞれ違う学科のコード番号を○で囲んでください。第２志望がない場合は記入しないでください。
- **農学部志願者**は，第１・第２志望それぞれ違う学科のコード番号を○で囲んでください。第２志望がない場合は記入しないでください。

⑹　現住所及び連絡先

- 本学から出願書類等について連絡する場合がありますので，楷書で正確に記入してください。

⑺　写真票，受験票

- 氏名及び志望する学部，学科・課程，選修名を所定の欄に記入してください。
- 上半身脱帽正面向で３か月以内に撮影した写真を所定の欄に貼り，その上に同封の写真用シールを貼り付けてください。

⑻　検定料振込証明台紙

- 氏名及び志望する学部・学科等を記入の上，「Ｃ票　検定料振込証明書」を所定の欄に貼付してください。

⑼　住所届（後期日程用）

- 後期日程用の住所届に記入し，提出してください。合格通知書は，住所届に記載された現住所に送付しますので，楷書で正確に記入してください。

20　請求により本人に開示される個人情報

＊成績及び調査書は，受験者本人の申し出に限って開示します。

開示種類	平成23年度入学試験成績［大学入試センター試験及び個別学力検査等］（書留にて郵送）及び調査書（閲覧のみ）
申請期間	平成23年５月２日㈪から平成23年６月30日㈭まで（必着）
受付時間	９：00～17：00（土曜，日曜，祝日を除きます。）
申請者	受験者本人に限ります。
申請方法	下記方法により，本学所定の申請書に必要事項を記入の上，申請してください。なお，電話及び代理人による申請は認めません。 １　直接来学 ２　郵送（最初に申請書の請求をし，申請書を送付ください。）
申請書の請求	郵送による開示を申請する場合は，最初に申請書の請求が必要になります。本学宛の封筒の表面に，「入試情報開示申請書請求」と朱書し，返信用封筒（郵送先を明記し80円切手を貼付したもの。）を同封の上，学務部入試課に請求してください。申請書の請求は，代理人でも可能です。 また，申請書は入試関係ＨＰ（http://www.sao.saga-u.ac.jp/）からも取得できます。
申請に際し必要なもの	１　本学受験票……紛失の際は，写真入りの公的身分証明書等を持参してください。その際も受験番号は明確にする必要があります。 ２　返信用封筒（長形３号500円切手を貼ったもの）……調査書のみの開示請求については，不要です。 ３　印鑑（申請書に押印） 【記載方法は申請書（別紙様式１の（注））を参照ください。】
開示内容	**○入学試験成績** ・当該年度のみ開示 ・文化教育学部，経済学部，理工学部及び農学部については ⑴　得点については，大学入試センター試験の成績「科目毎」と個別学力検査等の成績を開示 ⑵　順位については，募集区分毎の総合点の順位を開示 ・医学部については ⑴　前期日程 ㋐　合格者には，総点，合格最高点，合格最低点及び合格平均点を開示する。 ㋑　不合格者には，合格最高点，合格最低点及び合格平均点を開示する。また，合格最低点との得点差をランク別（それぞれのランクの合計人数を含む）に開示する。 ⑵　後期日程 ㋐　合格者には，総点，合格最高点，合格最低点及び合格平均点を開示する。 ㋑　不合格者には，合格最高点，合格最低点及び合格平均点を開示する。また，合格最低点との得点差をランク別（それぞれのランクの合計人数を含む。）に開示する。 前期日程・後期日程ともに第１段階選抜不合格者には開示しません。 ・受験者本人へ後日書留で送付します。 **○調査書** ・当該年度のみ開示 ・「指導上参考となる諸事項」と，「備考欄」を除き窓口で閲覧
開示手続期間	申請受付から発送まで，３週間程度かかりますので御了承ください。

（個人情報の取扱いについて）

独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い，入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については，入学者選抜に係る業務（統計処理などの付随する業務を含む。）以外に，教育目的等（入学料・授業料免除，（入学料徴収猶予）及び奨学金等を含む。）に利用します。

※本学が取得した個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第９条に規定されている場合を除き，出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

21　過去３か年の志願者等状況

平成20年度　佐賀大学

学部	課程・学科，選修		募集人員		志願者A			受験者B			合格者C			倍率(B/C)		入学者D		
			前期日程	後期日程	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	前期	後期	計
文化教育学部	学校教育課程	教育学選修 教育心理学選修	14	6	38	43	81	36	19	55	18	7	25	2.0	2.7	18	4	22
		障害児教育選修	6	3	23	30	53	23	19	42	8	5	13	2.9	3.8	7	5	12
		教科教育選修	23	8	55	51	106	54	21	75	25	10	35	2.2	2.1	23	9	32
		理科選修	5	2	15	17	32	15	8	23	6	3	9	2.5	2.7	6	3	9
		数学選修	5	2	20	24	44	18	10	28	6	3	9	3.0	3.3	5	2	7
		音楽選修	3	2	22	45	67	21	23	44	4	3	7	5.3	7.7	4	3	7
	国際文化課程		40	14	164	255	419	157	123	280	52	18	70	3.0	6.8	44	11	55
	人間環境課程		35	15	290	305	595	278	161	439	46	22	68	6.0	7.3	35	14	49
	美術・工芸課程		19	7	57	65	122	57	38	95	20	10	30	2.9	3.8	18	10	28
	小計		150	59	684	835	1,519	659	422	1,081	185	81	266	3.6	5.2	160	61	221
経済学部	経済システム課程		135	40	211	354	565	206	134	340	138	40	178	1.5	3.4	112	27	139
	経営・法律課程			40	167	390	557	159	145	304	82	60	142	1.9	2.4	64	42	106
	小計		135	80	378	744	1,122	365	279	644	220	100	320	1.7	2.8	176	69	245
医学部	医学科		50	18	178	225	403	169	134	303	50	19	69	3.4	7.1	50	17	67
	看護学科		32	5	174	86	260	168	46	214	32	6	38	5.3	7.7	28	5	33
	小計		82	23	352	311	663	337	180	517	82	25	107	4.1	7.2	78	22	100
理工学部	数理科学科		24	6	70	37	107	67	18	85	28	6	34	2.4	3.0	26	4	30
	物理科学科		32	8	89	54	143	86	27	113	42	8	50	2.0	3.4	41	7	48
	知能情報システム学科		48	10	153	89	242	151	37	188	59	10	69	2.6	3.7	57	6	63
	機能物質化学科		62	16	267	109	376	262	60	322	85	16	101	3.1	3.8	78	10	88
	機械システム工学科		68	17	202	83	285	197	32	229	80	17	97	2.5	1.9	78	9	87
	電気電子工学科		69	17	181	90	271	179	30	209	82	17	99	2.2	1.8	80	9	89
	都市工学科		61	15	170	71	241	161	30	191	73	15	88	2.2	2.0	70	9	79
	小計		364	89	1,132	533	1,665	1,103	234	1,337	449	89	538	2.5	2.6	430	54	484
農学部	応用生物科学科		25	10	54	104	158	52	51	103	32	15	47	1.6	3.4	29	9	38
	生物環境科学科		30	15	103	121	224	101	63	164	50	15	65	2.0	4.2	45	12	57
	生命機能科学科		30	5	74	69	143	69	38	107	36	5	41	1.9	7.6	35	3	38
	小計		85	30	231	294	525	222	152	374	118	35	153	1.9	4.3	109	24	133
合計			816	281	2,777	2,717	5,494	2,686	1,267	3,953	1,054	330	1,384	2.5	3.8	953	230	1,183

平成21年度　佐賀大学

学部	課程・学科，選修		募集人員		志願者A			受験者B			合格者C			倍率(B/C)		入学者D		
			前期日程	後期日程	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	前期	後期	計
文化教育学部	学校教育課程	教育学選修 教育心理学選修	14	6	36	44	80	32	15	47	18	9	27	1.8	1.7	13	8	21
		障害児教育選修	6	3	18	20	38	18	9	27	8	4	12	2.3	2.3	7	4	11
		教科教育選修	23	8	76	89	165	73	45	118	26	9	35	2.8	5.0	24	8	32
		理科選修	5	2	24	27	51	23	14	37	6	3	9	3.8	4.7	5	3	8
		数学選修	5	2	23	17	40	23	7	30	6	2	8	3.8	3.5	6	1	7
		音楽選修	－	3	－	23	23	－	14	14	－	3	3	－	4.7	－	2	2
	国際文化課程		40	14	171	109	280	168	51	219	51	21	72	3.3	2.4	41	13	54
	人間環境課程		35	12	96	115	211	93	38	131	46	16	62	2.0	2.4	40	11	51
	美術・工芸課程		19	7	62	69	131	61	43	104	20	8	28	3.1	5.4	20	7	27
	小計		147	57	506	513	1,019	491	236	727	181	75	256	2.7	3.1	156	57	213
経済学部	経済システム課程		135	40	372	220	592	360	69	429	130	44	174	2.8	1.6	97	32	129
	経営・法律課程			40	318	297	615	299	98	397	90	46	136	3.3	2.1	70	31	101
	小計		135	80	690	517	1,207	659	167	826	220	90	310	3.0	1.9	167	63	230
医学部	医学科		53	20	233	222	455	217	121	338	53	20	73	4.1	6.1	53	18	71
	看護学科		32	5	85	96	181	80	42	122	34	5	39	2.4	8.4	32	4	36
	小計		85	25	318	318	636	297	163	460	87	25	112	3.4	6.5	85	22	107
理工学部	数理科学科		24	6	69	29	98	65	11	76	30	8	38	2.2	1.4	27	4	31
	物理科学科		32	8	90	36	126	87	12	99	40	9	49	2.2	1.3	37	5	42
	知能情報システム学科		48	10	173	81	254	166	42	208	55	16	71	3.0	2.6	49	8	57
	機能物質化学科		62	16	217	84	301	212	48	260	80	16	96	2.7	3.0	77	8	85
	機械システム工学科		68	17	162	103	265	160	53	213	78	34	112	2.1	1.6	70	20	90
	電気電子工学科		69	17	221	86	307	217	38	255	85	25	110	2.6	1.5	76	19	95
	都市工学科		61	15	160	105	265	156	45	201	75	18	93	2.1	2.5	70	6	76
	小計		364	89	1,092	524	1,616	1,063	249	1,312	443	126	569	2.4	2.0	406	70	476
農学部	応用生物科学科		25	10	102	86	188	100	53	153	32	21	53	3.1	2.5	25	12	37
	生物環境科学科		30	15	125	104	229	123	58	181	45	15	60	2.7	3.9	41	12	53
	生命機能科学科		30	5	134	59	193	130	32	162	33	9	42	3.9	3.6	30	8	38
	小計		85	30	361	249	610	353	143	496	110	45	155	3.2	3.2	96	32	128
合計			816	281	2,967	2,121	5,088	2,863	958	3,821	1,041	361	1,402	2.8	2.7	910	244	1,154

平成22年度　佐賀大学

学部	課程・学科，選修		募集人員		志願者A			受験者B			合格者C			倍率(B/C)		入学者D		
			前期日程	後期日程	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	前期	後期	計
文化教育学部	学校教育課程	教育学選修 教育心理学選修	14	6	52	51	103	51	23	74	18	6	24	2.8	3.8	16	6	22
		障害児教育選修	6	3	19	75	94	19	39	58	8	4	12	2.4	9.8	7	3	10
		教科教育選修	23	8	48	65	113	47	27	74	28	8	36	1.7	3.4	27	7	34
		理科選修	5	2	10	13	23	10	7	17	6	2	8	1.7	3.5	6	2	8
		数学選修	5	2	34	23	57	32	14	46	6	3	9	5.3	4.7	5	3	8
		音楽選修	－	3	－	19	19	－	10	10	－	4	4	－	2.5	－	4	4
	国際文化課程		40	14	92	78	170	89	29	118	52	15	67	1.7	1.9	45	9	54
	人間環境課程		35	12	112	136	248	111	57	168	46	12	58	2.4	4.8	39	7	46
	美術・工芸課程		19	7	51	51	102	49	28	77	20	7	27	2.5	4.0	20	7	27
	小計		147	57	418	511	929	408	234	642	184	61	245	2.2	3.8	165	48	213
経済学部	経済システム課程		135	40	166	305	471	160	106	266	111	54	165	1.4	2.0	87	38	125
	経営・法律課程			40	101	272	373	97	87	184	78	53	131	1.2	1.6	65	31	96
	小計		135	80	267	577	844	257	193	450	189	107	296	1.4	1.8	152	69	221
医学部	医学科		55	21	196	244	440	178	128	306	55	20	75	3.2	6.4	55	20	75
	看護学科		32	5	112	69	181	106	33	139	34	3	37	3.1	11.0	32	3	35
	小計		87	26	308	313	621	284	161	445	89	23	112	3.2	7.0	87	23	110
理工学部	数理科学科		24	6	50	45	95	49	13	62	31	9	40	1.6	1.4	27	3	30
	物理科学科		32	8	107	35	142	105	14	119	40	14	54	2.6	1.0	35	5	40
	知能情報システム学科		48	10	160	55	215	153	29	182	60	10	70	2.6	2.9	58	5	63
	機能物質化学科		62	16	184	62	246	179	32	211	80	27	107	2.2	1.2	70	14	84
	機械システム工学科		68	17	174	55	229	171	27	198	84	17	101	2.0	1.6	82	9	91
	電気電子工学科		69	17	224	76	300	220	28	248	84	17	101	2.6	1.6	82	10	92
	都市工学科		61	15	174	55	229	168	21	189	75	15	90	2.2	1.4	68	7	75
	小計		364	89	1,073	383	1,456	1,045	164	1,209	454	109	563	2.3	1.5	422	53	475
農学部	応用生物科学科		25	10	94	174	268	90	95	185	32	15	47	2.8	6.3	30	10	40
	生物環境科学科		30	15	126	129	255	122	71	193	40	17	57	3.1	4.2	33	11	44
	生命機能科学科		30	5	128	109	237	126	48	174	34	7	41	3.7	6.9	31	6	37
	小計		85	30	348	412	760	338	214	552	106	39	145	3.2	5.5	94	27	121
合計			818	282	2,414	2,196	4,610	2,332	966	3,298	1,022	339	1,361	2.3	2.8	920	220	1,140

22　入試情報の提供

インターネットによる入試情報の提供

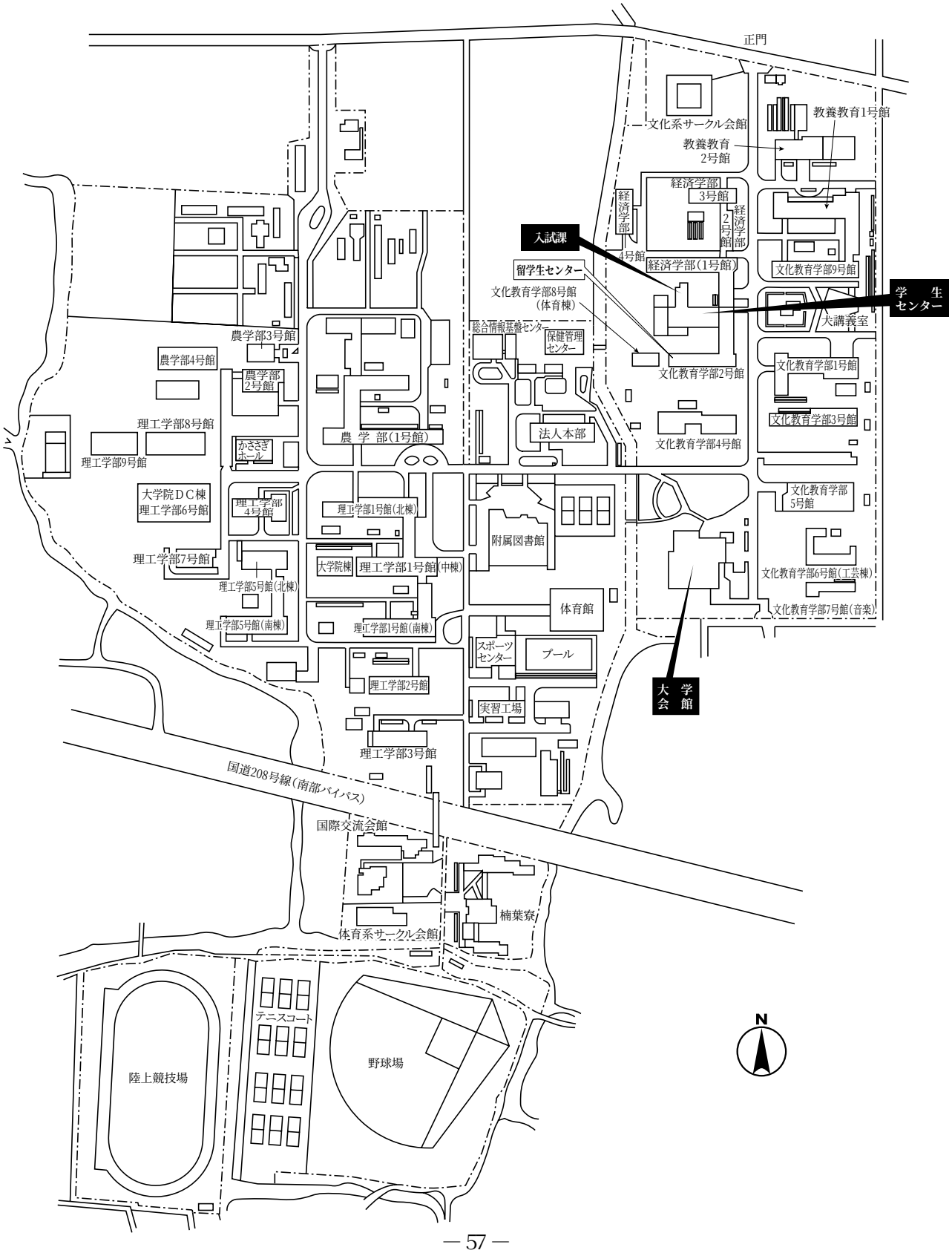
佐賀大学入試関係ホームページ　http://www. sao. saga-u. ac. jp/

項　　目	提供開始時期（予定）	内　　容
平成23年度一般入試募集要項の請求受付	平成22年11月初旬から	ホームページ上で請求の受付
一般入試の志願者数及び志願者倍率速報	平成23年１月26日(水) 17時頃から	学科・課程毎に，毎日最新のデータで更新
合格者発表速報	○前期日程 平成23年３月６日(日) 14時30分頃から ○後期日程 平成23年３月21日(月) 14時30分頃から	学部，学科・課程別の合否結果の照会
追加合格情報	平成23年３月28日(月) 10時頃から	追加合格実施の有無及び追加合格を実施する場合は実施する学部，学科・課程等
そ　の　他	常　時	各学部の案内等

Ⅳ　佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内

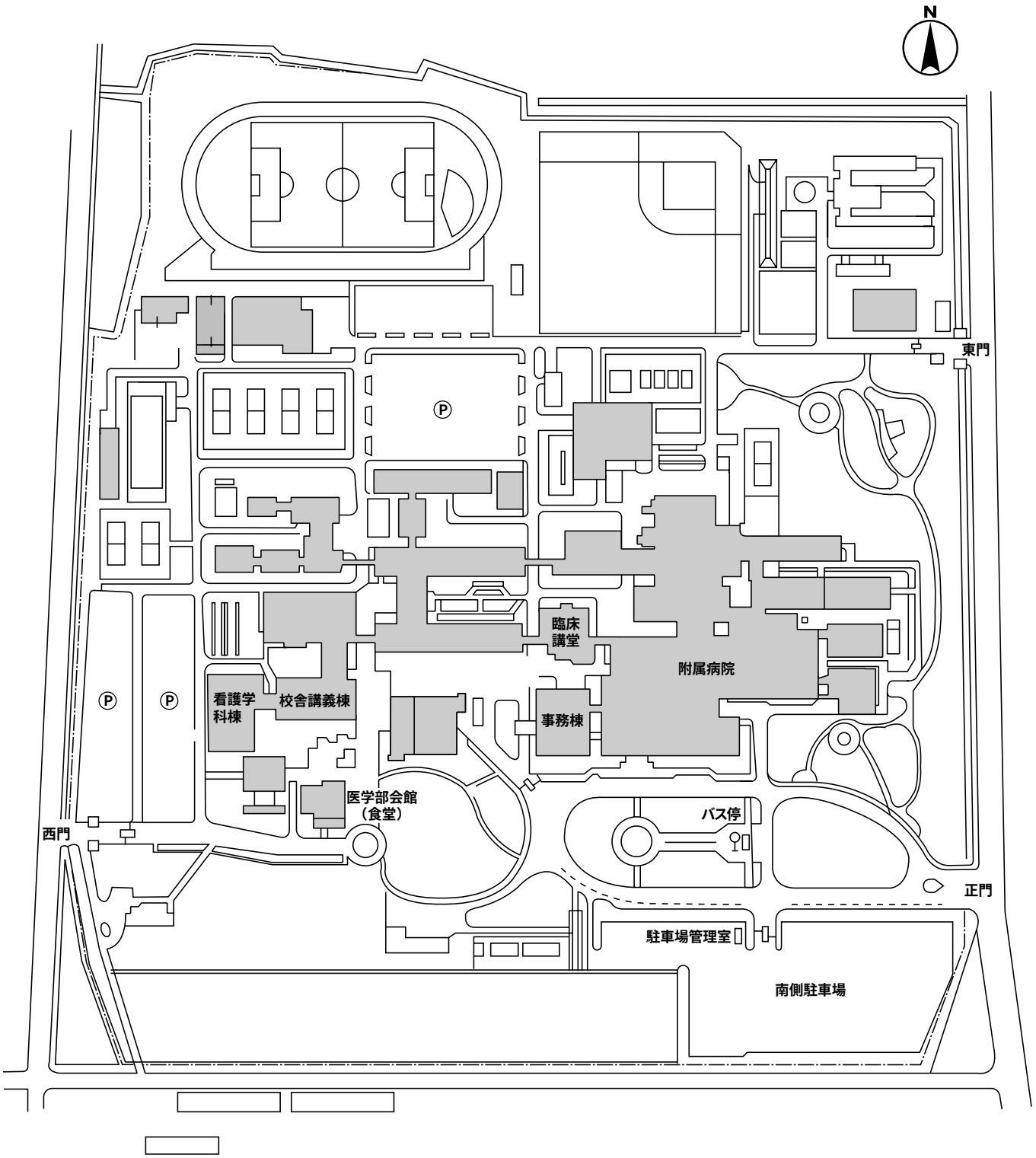
佐賀大学（本庄キャンパス）配置図

［文化教育学部，経済学部，理工学部，農学部］



佐賀大学（鍋島キャンパス）配置図

[医　学　部]



佐 賀 市 内 略 図

佐賀大学（本庄キャンパス）への交通機関案内

(1) 佐賀駅バスセンター４番のりばから市営バス相応線・11番，東与賀線・12番，佐大行・63番で約20分，「佐大前」下車
(2) 佐賀駅からタクシーで約15分

※試験当日は，佐賀市営バスによる臨時バスが運行予定です。（本庄キャンパスのみ）

問い合わせ先　佐賀市営バス　TEL0952－23－3155

佐賀大学（鍋島キャンパス）への交通機関案内

(1) 佐賀駅バスセンター２番のりばから市営バス佐大医学部線（神野公園，鍋島小学校経由・50番，卸センター経由・51番）で約25分，終点「佐大医学部」下車
(2) 佐賀駅からタクシーで約15分

※試験当日に自家用車で来た人は，正門から入って，南側駐車場に駐車してください。(佐賀大学(鍋島キャンパス)配置図参照)
また，帰りの際は，駐車場管理室に受験のため来た旨を申し出て，無料措置を受けてください。

本学の情報を携帯電話で見ることができます。簡単アクセスはＱＲコードをご利用ください。

携帯用 URL:http://daigakujc.jp/saga-u/

古紙配合率100%再生紙を使用しています。